

# 走行するとき

# 3

●メーター・表示灯・警告灯の見かた	110
メーター	110
表示灯	127
警告灯	131
インテリジェントキー機能の警報について	142
警報装置	146
●スイッチの使いかた	147
ライトスイッチ	147
方向指示器スイッチ	151
非常点滅表示灯スイッチ	151
ワイパー・ウォッシャースイッチ	152
リヤウインドーデフォッガースイッチ	154
ホーンスイッチ	154
●運転のしかた	155
エンジンスイッチ	155
パーキングブレーキ	159
セレクトレバーの使いかた	160
オートマチック車の運転のしかた	164
4WD（4輪駆動）車の扱いかた	168
ALL MODE 4×4	170
VDC（ビーカルダイナミクスコントロール）	173
インテリジェントクルーズコントロール	175
ECOモード	202
ブレーキアシスト（プレビュー機能付）	204
インテリジェントブレーキアシスト	206
踏み間違い衝突防止アシスト（駐車枠検知機能付）	210
ABS	226

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使室内に  
かたた  
装備のつ車  
きど  
あの  
い上  
か手  
たな万  
一のときサ  
ー  
ビ  
ス  
デ  
タ

さくいん

# メーター・表示灯・警告灯の見かた

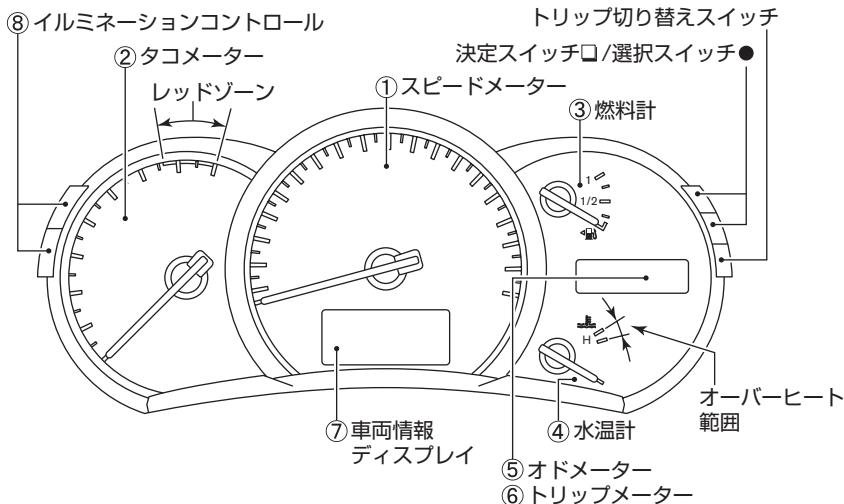
## メーター

メーター内の装備は、車種、グレードなどの違いにより異なります。  
電源ポジションをONにすると表示します。



### 知識

- エンジンを始動すると、指針がスイープ動作をします。(スピードメーター及びタコメーターの指針が一度最大値付近を指し、戻ります。)



ZPA0660



### 知識

- 電源ポジションをOFFにしてからしばらくして指針が振れることがあります  
が故障ではありません。

### ①スピードメーター（速度計）

走行速度を表示します。

### ②タコメーター（エンジン回転計）

1分間あたりのエンジン回転数を表示します。  
(車種により目盛りが異なります。)



### 注意

- レッドゾーン（赤色表示部）に入らないように運転してください。レッドゾーンではエンジンが過回転となり故障の原因になります。

### ③燃料計

燃料の残量を表示します。

- 燃料タンクの容量は約73ℓです。



#### 知識

- 坂道やカーブなどでは、タンク内の燃料が移動するため、燃料計の表示が上下することがあります。

### ④水温計

エンジン冷却水の温度を表示します。



#### 警告

- オーバーヒートを示したときは、ただちに安全な場所に車を止めて処置してください。そのまま走行を続けると、エンジン故障の原因となり、火災につながるおそれがあります。
- オーバーヒートしたときは…P253

### ⑤オドメーター（積算距離計）

総走行距離をkmで表示します。

000000

TCA0084Z

### ⑥トリップメーター（区間距離計）

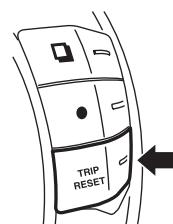
ⒶとⒷで2種類の区間走行距離をkmで表示します。

Ⓐ 00000

ESH0037Z

※イラストは、Ⓑの表示です。

- トリップ切り替えスイッチを押すごとにⒶとⒷが切り替わります。
- リセットするときは0にしたいほうを表示させ、トリップ切り替えスイッチを約1秒以上押します。



ZPA0132



#### 知識

- バッテリーを外したときは、ⒶとⒷの記憶が消去され0に戻ります。

## ⑦車両情報ディスプレイ

以下の情報を表示します。

- イルミネーションコントロール  
レベル表示…OP.112
- ドライブコンピューター…OP.  
P.113
- インテリジェントキー表示・警  
告…OP.123
- インテリジェントクルーズコン  
トロール★…OP.175

## ⑧イルミネーションコントロール

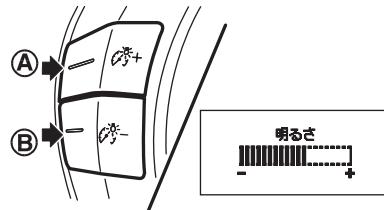
メーター照明の明るさを調節しま  
す。

- スイッチを押して調節します。

A: 明るくなる

B: 暗くなる

- 明るさのレベル表示は、車両情報  
ディスプレイに表示されます。



ZPA0724

### 知識

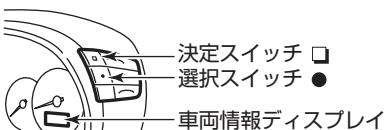
- バッテリーを外すと調節した記憶は消去  
されます。

## ドライブコンピューター

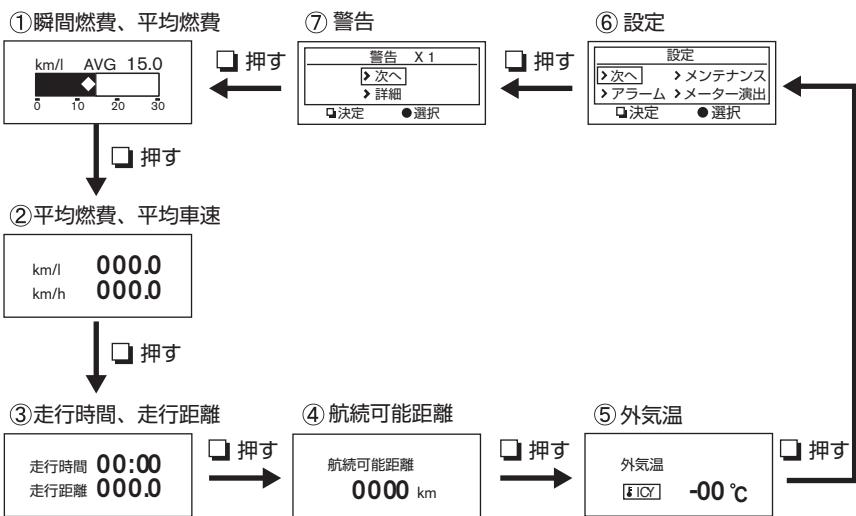
車両情報ディスプレイに表示されます。

### ■切り替えかた

- 決定スイッチ□を押すごとに表示が切り替わります。



ZPA0661



ZPA0662



### 知識

- ⑤外気温の表示は、外気温によって表示が一部異なります。

## ■表示について



### 知識

- 表示される数値は、走行状況などにより実際の数値と異なる場合があります。

#### ①瞬間燃費

- 走行を開始してからの瞬間燃費を表示します。

#### 平均燃費

- リセットしてから次にリセットするまでの平均燃費を右上に表示します。



### 知識

- 瞬間燃費の表示が平均燃費（◆マーク）を上回るよう運転すると平均燃費が向上します。

#### ②平均燃費、平均車速

- リセットしてから次にリセットするまでの平均燃費、平均車速を表示します。

- リセットするときは、選択スイッチ●を約1秒以上押します。（平均燃費と平均車速を同時にリセットします。）



### 知識

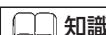
- バッテリー接続後やリセット後は「---」と表示します。
- 数値は約30秒ごとに更新します。

#### ③走行時間、走行距離

- リセットしてから次にリセットするまでの走行時間、走行距離を表示します。
- リセットするときは、選択スイッチ●を約1秒以上押します。（走行時間、走行距離を同時にリセットします。）

#### ④航続可能距離

- 現在の燃料残量と平均燃費から航続可能な距離を表示します。
- 燃料残量警告（OP.121）が表示されると、航続可能距離の距離表示が点滅します。
- 燃料残量警告表示後も燃料を補給しないと「---」と表示します。



### 知識

- 数値は約30秒ごとに算出しています。

#### ⑤外気温

- 外気温を表示します。



### 知識

- 次の場合には、正しく外気温が表示されないことがあります。
  - 外気温が-30℃以下、又は60℃以上のとき。
  - 停車又は低速走行（約20km/h以下）しているとき。
  - 外気温が3℃以下になると「ICY」と表示します。

## ⑥設定

アラーム、メンテナンス、メーター演出を設定することができます。



### 知識

- 以下の場合は、設定することができません。
  - 走行しているとき。
  - インテリジェントキー表示・警告を表示しているとき。
  - インテリジェントクルーズコントロール★の表示をしているとき。

### アラーム

走行時間、凍結注意の表示を設定できます。

#### ●走行時間

- 設定した時間まで連続走行したことを知らせます。



ZPA0072

#### ●凍結注意

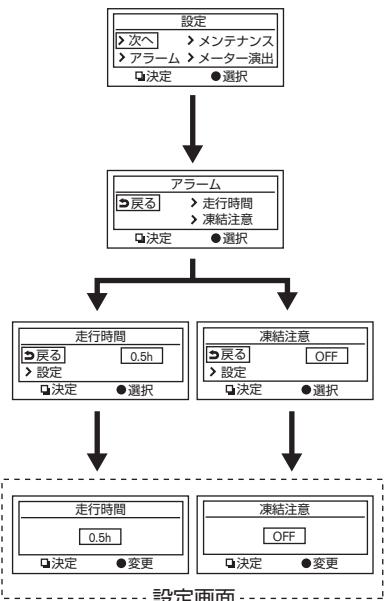
- 外気温が3°C以下になったことを知らせます。



ZPA0073

## 設定のしかた

- 選択スイッチ●で項目を選び、決定スイッチ□で決定して各設定画面にします。



ZPA0776

例：走行時間の設定の場合

知識
●設定の最初の画面に戻るときは、決定スイッチ□を約1秒以上押します。

## 〈走行時間の設定〉

走行時間	
0.5h	
<input type="checkbox"/> 決定	<input checked="" type="radio"/> 変更

ZPA0668

- 最大6時間まで設定できます。
- 走行時間設定画面で選択スイッチ●を押して時間を切り替えます。
  - 短く押す： 0.5h (30分) 単位で切り替わる
  - 長く（約1秒以上）押す： 1.0h (60分) 単位で切り替わる
- 設定しないときは、「-」にします。

## 〈凍結注意表示の設定〉

凍結注意	
OFF	
<input type="checkbox"/> 決定	<input checked="" type="radio"/> 変更

ZPA0669

- 凍結注意の設定画面で選択スイッチ●を押してON/OFFを切り替えます。

ON：アラーム設定  
 OFF：アラーム解除

**メンテナンス**

各種交換時期の設定ができます。

- 設定した距離を超えると、以下の表示で知らせます。

**エンジンオイル**

ZPA0075

**タイヤ**

ZPA0077

**オイルフィルタ**

ZPA0076

**その他の部品**

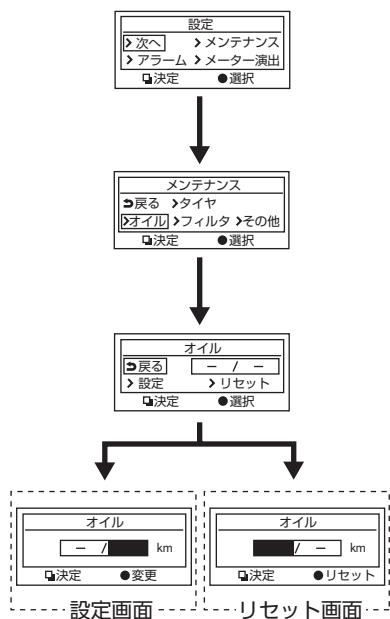
ZPA0078

**知識**

- 走行距離を元にお知らせしているもので、実際の車両状態を示したものではありません。目安としてお使いください。
- 「その他」には、お好みの部品の交換時期を設定してください。

### 〈設定のしかた〉

- 選択スイッチ●で項目を選び、決定スイッチ□で決定して各設定画面、リセット画面にします。



### 〈距離の設定〉

- 最大30,000kmまで設定できます。
- 各設定画面で選択スイッチ●を押して距離を切り替えます。

**短く押す：**

500km単位で切り替わる

**長く（約1秒以上）押す：**

1,000km単位で切り替わる

- 設定しないときは、「-」にします。

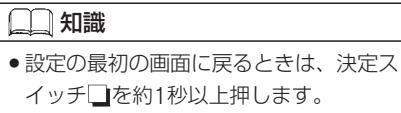
### 〈距離のリセット〉

- 走行した距離をリセットできます。
- リセット画面で選択スイッチ●を押して決定スイッチ□で決定します。

#### 知識

- リセット後にもう一度選択スイッチ●を押すと、積算距離が元に戻ります。

例：エンジンオイルの設定の場合



ZPA0663

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内装備の

つきとの上いが手たな

万のとき

サービスデータ

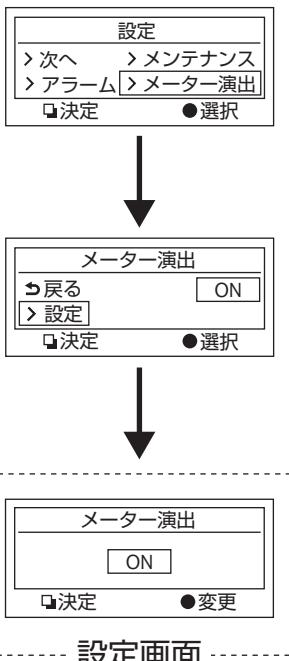
さくいん

## メーター演出

エンジンをかけたとき、指針がスイープ動作（スピードメーター及びタコメーターの指針が一度最大値付近を指し戻る）するかしないかを設定することができます。

### 設定のしかた

- 選択スイッチ●で項目を選び、決定スイッチ□で決定して各設定画面にします。

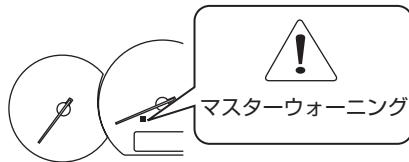


ZPA0670

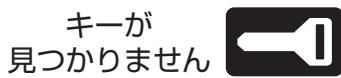
- メーター演出の設定画面で選択スイッチ●を押して切り替えます。  
ON : メーター演出あり  
OFF : メーター演出なし

## ⑦警告

- 以下の内容を検知するとマスター ウオーニング (OP.141) が点灯し、警告を表示します。
- 警告が表示されたときは、すみやかに適切な処置をしてください。放置すると故障や思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 警告表示中に決定スイッチ□を押すと、元の表示に戻す（また、処置されていない警告を確認する）ことができます。



ZPA0160

インテリジェントキー持ち出し警告

ZPA0722

- 電源ポジションがONのとき、インテリジェントキーが車外へ持ち出されると表示します。

## ➡ 処置

- インテリジェントキーが車外へ持ち出されていないか確認してください。
- 電源ポジションをOFF又はLOCKにしてください。

## 📖 知識

- 次の場合に表示が消えます。
  - ・インテリジェントキーが車内に戻ってきたとき

ドア開き警告

ZPA0774

- ドアが確実に閉まっていないとき、開いている位置を表示します。

## ➡ 処置

- ドアを確実に閉めてください。

## ⚠ 注意

- 走行前に表示が消えていることを確認してください。ドアが完全に閉まっていない（半ドア）と走行中に突然開き、思わぬ事故につながるおそれがあります。

## パーキングブレーキ戻し忘れ警告

パーキング  
ブレーキを解除  
してください

ZPA0083

- パーキングブレーキ (OP.159)  
を戻し忘れたまま走行すると（約7km/h以上）、表示します。

### → 処置

- すみやかにパーキングブレーキを解除してください。

### アドバイス

- 低速走行時には表示されない場合があります。走行するときは必ずパーキングブレーキを解除してください。

## 燃料残量警告

航続可能距離  
000 km



ZPA0084

- 燃料が少なくなると表示します。  
残っている燃料で航続可能な距離を表示します。

### → 処置

- すみやかに指定の燃料を補給してください。

### 知識

- 燃料の残量が約9ℓ以下で表示します。
- 車両姿勢、走行状況によっては、燃料がタンク内で移動するため、警告が表示されるタイミングが変わることがあります。

## タイヤ空気圧警告

### タイヤ空気圧不足 点検して下さい

ZPA0671

- タイヤ空気圧が低下すると、表示します。

#### → 处置

- すみやかに安全な場所に停車し、タイヤを確認してください。

#### 知識

- タイヤ空気圧警告が表示された場合、タイヤ空気圧警告灯が点灯します。

- タイヤ空気圧警告灯…P.140  
○タイヤ空気圧警報システム（空気圧充填完了ガイド機能付）…P.280

## 踏み間違い衝突防止アシスト作動警 告★

踏み間違い  
衝突防止アシスト  
が作動しました



ZPA1006

- 踏み間違い衝突防止アシストが作動すると、表示します。  
(低速衝突軽減ブレーキ機能 (○ P.218) が作動したときは表示しません。)

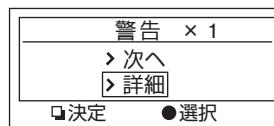
#### → 处置

- ブレーキペダルと間違えて、アクセルペダルを踏んでいないか確認してください。

- 踏み間違い衝突防止アシスト（駐車枠検知機能付）…P.210

## 〈警告の確認のしかた〉

- 選択スイッチ●で「詳細」を選び、決定スイッチ□で決定します。



ZPA0085

- 警告が複数ある場合は、決定スイッチ□を押して表示を切り替えます。

#### 知識

- 設定の最初の画面に「警告×0」と表示している場合は、警告事項がありません。その場合、「>詳細」「●選択」を表示しません。

## インテリジェントキー表示・警告

- 警告を表示したときは、同時に警報ブザーが鳴ります。

○インテリジェントキー機能の警報について…P.142

### ■エンジン始動操作表示



ESG0226Z

- ブレーキペダルを踏みながらエンジンを始動することを表示します。

#### → 処置

- ブレーキペダルを踏みながら、エンジンスイッチを押してください。

#### 知識

- 次の場合に表示が消えます。
  - エンジンを始動したとき。
  - 電源ポジションをOFFにしてから約15秒経過したとき。
  - リモートコントロールエントリー機能、又はリクエストスイッチでドアを施錠したとき。
  - セレクトレバーがP以外になったとき。

### ■ステアリングロック未解除表示



ESG0227Z

- ステアリングロックを解除できないときに表示します。

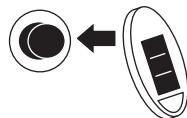
#### → 処置

- ハンドルを軽く左右に回しながらエンジンスイッチを押してください。

#### 知識

- 次の場合に表示が消えます。
  - ステアリングロックを解除したとき。
  - 表示から約15秒経過したとき。

## ■インテリジェントキー非作動時エンジン始動表示



ZPA0489

インテリジェントキーの電池が切れたときや、使用環境により、インテリジェントキーと車両の通信が正常に行われないときに表示します。

### → 処置

- ブレーキを踏みながら、インテリジェントキーの裏面をエンジンスイッチに接触させてください。(P.158)

## ■インテリジェントキー電池切れ表示



ZPA0118

- インテリジェントキーの電池切れが近くなると電池の交換を知らせます。

### → 処置

- 新しい電池に交換してください。(P.35)

### 書 知識

- 次の場合に表示が消えます。
  - ・表示から約30秒経過したとき。
  - ・電源ポジションをON以外にしたとき。

## ■インテリジェントキー持ち出し 警告



キーが  
見つかりません

ZPA0723

- 電源ポジションがAccのとき、インテリジェントキーが車外へ持ち出されると表示します。

### → 処置

- インテリジェントキーが車外へ持ち出されていないか確認してください。
- 電源ポジションをOFF又はLOCKにしてください。

### 知識

- 次の場合に表示が消えます。
  - ・インテリジェントキーが車内に戻ってきたとき。

- インテリジェントキーを携帯していないときに表示します。

### → 処置

- インテリジェントキーを携帯してください。

- 携帯しているインテリジェントキーの電池が切れているときに表示します。

### → 処置

- 新しい電池に交換してください。  
(P.35)

- 登録されていないインテリジェントキーを携帯しているときに表示します。

### → 処置

- 自車のインテリジェントキーであることを確認してください。

### 知識

- 表示から約5秒経過すると表示が消えます。

## ■P戻し忘れ警告



ESG0233Z

- セレクトレバーがP以外のとき、電源ポジションをONからOFFにすると表示します。
- セレクトレバーがP以外にあることをお知らせします。

### → 処置

- セレクトレバーをPにしてください。

### 知識

- 次の場合に表示が消えます。
  - ・セレクトレバーをPにしたとき。
  - ・電源ポジションをONにしたとき。

## ■電源ポジションOFF忘れ警告



ESG0234Z

- 電源ポジションがAccでP戻し忘れ警告の表示中に、セレクトレバーを操作してPにしたときに表示します。
- 上記を操作後、エンジンスイッチを押して電源ポジションをONにしたときに表示します。

### → 処置

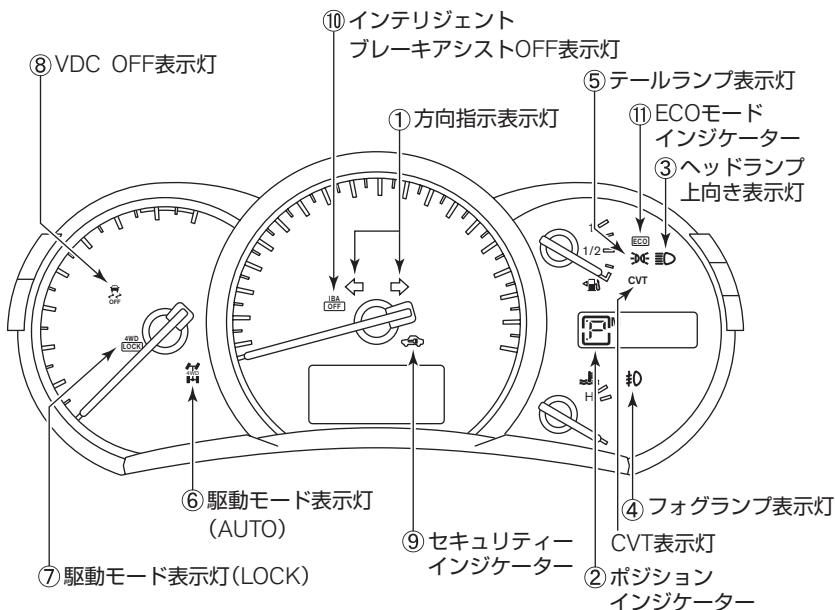
- 電源ポジションをOFFにしてください。

### 知識

- 次の場合に表示が消えます。
  - ・電源ポジションをOFFにしたとき。
  - ・エンジンを始動したとき。
  - ・セレクトレバーをP以外にしたとき。

## 表示灯

メーター内の装備は、車種、グレードなどの違いにより異なります。  
電源ポジションをONにすると表示します。



ZPA1007

### 知識

- 電源ポジションをONにすると、CVT表示灯が約2秒間点灯しますが、表示灯のチェックのため異常ではありません。

### 知識

- 方向指示器のランプの電球が切れたときは点滅が速くなります。電球を交換してください。  
○電球（バルブ）を交換するときは…P.296

### ①方向指示表示灯



TCA0087Z

方向指示器又是非常点滅表示灯を作動させると点滅します。

## ②ポジションインジケーター



マニュアルモード  
インジケーターランプ  
ECF0113Z

セレクトレバーのセット位置を表示します。

- セレクトレバーをマニュアルシフトゲートに入れると、マニュアルモードを示す「M」と設定したソフトポジションの位置を表示します。

○セレクトレバーの使いかた…P.160

## ③ヘッドランプ上向き表示灯



TCA0089Z

ヘッドランプの上向きを点灯させると点灯します。

- ヘッドランプの上向き、下向き切り替え…P.150

## ④フォグランプ表示灯



ESD0132Z

フォグランプを点灯させると点灯します。

○フォグランプの点灯・消灯…P.150

## ⑤テールランプ表示灯



TCC0014Z

車幅灯、尾灯、番号灯を点灯させると点灯します。

○ライトの点灯・消灯…P.147

## ⑥駆動モード表示灯 (AUTO) \*



TSH0089Z

電源ポジションをONにすると約1秒間点灯後、消灯します。

- エンジン回転中は駆動モード切り替えスイッチ (OP.170) をAUTOに切り替えると点灯します。

## ⑦駆動モード表示灯 (LOCK) \*



TSH0090Z

電源ポジションをONにすると約1秒間点灯後消灯します。

- エンジン回転中は駆動モード切り替えスイッチ (OP.170) をLOCKに切り替えると、駆動モード表示灯 (AUTO) と合わせて点灯します。

## ⑧VDC OFF表示灯



ZPA0492

VDC OFFスイッチを押すと点灯します。

●VDC…P.173

## ⑨セキュリティーアンジケーター



TSC1941Z

電源ポジションがON以外のときに点滅します。

 **アドバイス**

- 電源ポジションをONにしたあとも点灯し続けるときは、システムの異常が考えられます。日産販売会社で点検を受けてください。

○エンジンイモビライザー（盗難防止装置）…P.35

## ⑩インテリジェントブレーキアシストOFF表示灯\*



ZPA0334

インテリジェントブレーキアシストをOFFになると点灯します。

○インテリジェントブレーキアシスト…P.206

## ⑪ECOモードインジケーター



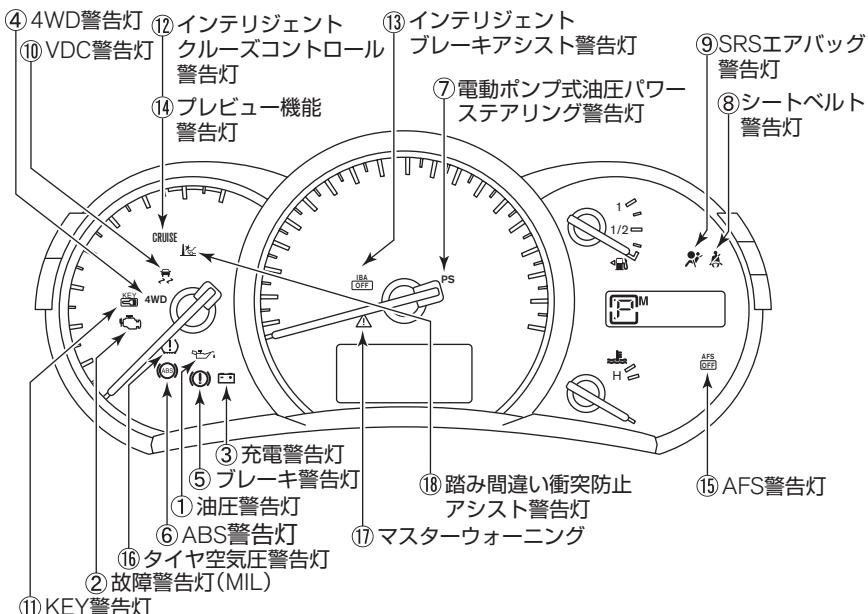
ZPA0493

●ECOモードスイッチをONになると点灯します。

○ECOモード…P.202

## 警告灯

警告灯が点灯又は点滅したときは、すみやかに適切な処置をしてください。放置すると故障や思わぬ事故につながるおそれがあります。メーター内の装備は、車種、グレードなどの違いにより異なります。電源ポジションをONにすると表示します。



ZPA1008

## ①油圧警告灯



TCA0097Z

- 電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。
- エンジン回転中、エンジン内部を潤滑しているオイルの圧力が低下すると点灯します。

## ➡ 処置

- 点灯したときは、ただちに安全な場所に停車してエンジンを止め、日産販売会社に連絡してください。

## ⚠ 注意

- 点灯したまま走行しないでください。エンジンを破損するおそれがあります。

## ②故障警告灯 (MIL)



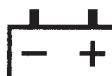
TCA0098Z

- 電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。
- エンジン回転中、エンジン電子制御システムに異常があると点灯又は点滅します。

## ➡ 処置

- 点灯又は点滅したときは、ただちに日産販売会社に連絡してください。

## ③充電警告灯



TCA0099Z

- 電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。
- エンジン回転中、バッテリーの充電系統に異常があると点灯します。

## ➡ 処置

- 点灯したときは、すみやかに安全な場所に停車して、日産販売会社に連絡してください。

## ⚠ 注意

- 点灯したまま走行しないでください。バッテリーが破損したり、エンジンが突然停止し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

## ④4WD警告灯 (4WD車)

# 4WD

ESA1276Z

電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- エンジン回転中、4WDシステムに異常があると点灯します。

AUTO又はLOCKモードで走行中、前後輪の回転数の差が大きい状態が続き、駆動系部品の油温が異常に高くなると、速く点滅します。

- 前後輪のタイヤ径差が大きすぎると、遅く点滅します。

### ► 処置

#### ●点灯したとき

4WDシステムに異常が発生しているため2WD状態になっています。高速走行をせず、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

#### ●点滅したとき

**速い点滅をしたとき**  
(約1秒間に2回)

すみやかに安全な場所に停車し、アイドリング状態にしてください。点滅中は駆動系部品の保護のため、駆動モード表示灯が点灯しているにもかかわらず2WD状態になっています。しばらくして点滅しなくなると、AUTOモードに復帰し、走行できます。

**遅い点滅をしたとき**  
(約2秒間に1回)

駆動モード切り替えスイッチを2WDに切り替え、高速走行をせず、すみやかに最寄りの日産販売会社で点検を受けてください。

●駆動モード切り替えスイッチ…  
P.170

### ⚠ 注意

- 4WD警告灯が点灯したときは2WD走行になります。走行には十分気をつけてください。

### ● アドバイス

- 走行中に点灯しても、その後消灯し、再度点灯しなければ正常です。
- 消灯しないときは、日産販売会社で点検を受けてください。

### ● 知識

- 4WD警告灯が点灯すると駆動モード表示灯は消灯します。

## ⑤ブレーキ警告灯



TCE0049Z

パーキングブレーキを解除しているとき、電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- 電源ポジションがONで、次のような場合に点灯します。
  - ・パーキングブレーキをかけたとき。

### → 処置

- 走行中はパーキングブレーキを解除してください。

### ! 注意

- パーキングブレーキの解除のし忘れに注意してください。パーキングブレーキをかけたまま走行すると、パーキングブレーキ戻し忘れ警告(OIP.126)が表示され、パーキングブレーキ戻し忘れ警報(OIP.146)が鳴ります。

- ・ブレーキ液が不足しているとき。(エンジン始動後でパーキングブレーキを解除しているとき。)

### → 処置

- パーキングブレーキを解除しても点灯し続けるときは、ただちに安全な場所に停車して、日産販売会社に連絡してください。この場合はブレーキの効きが極度に悪くなっているおそれがあります。ブレーキの効きが悪いときは、ブレーキペダルを強く踏んで停車してください。

- ・ABSのシステムに異常があるとき。(パーキングブレーキを解除し、ブレーキ液量が正常でABS警告灯と同時に点灯したとき。)

### → 処置

- エンジン始動後や走行中に点灯したときは、高速走行や急ブレーキを避け、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

### ! 警告

- パーキングブレーキを解除しても点灯し続けるときは、点灯したまま走行しないでください。また、ブレーキ液が規定量以下になっていたら走行しないでください。ブレーキの効きが極度に悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

## ⑥ABS警告灯



TSA1106Z

電源ポジションをONにすると数秒間点灯後、消灯します。

- 電源ポジションがONのとき、ABSのシステムに異常があると点灯します。

## ➡ 処置

- 電源ポジションをONにしても点灯しないとき、又はエンジン始動後や走行中に点灯したときは、高速走行や急ブレーキを避け、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

## 🚗 アドバイス

- 点灯したときはABSは作動しませんが、ABSのない普通のブレーキ性能は確保されています。この場合は、滑りやすい路面でのブレーキ時や急ブレーキ時にタイヤがロックすることがあります。

ABS…P.226

## ⑦電動ポンプ式油圧パワーステアリング警告灯



TSA2076Z

電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- エンジン回転中、電動パワーステアリングのシステムに異常があると点灯します。

## ➡ 処置

- 点灯したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

## 🚗 アドバイス

- 停車中又は極低速走行中にハンドル操作を繰り返したり、ハンドルに力をかけた状態を長く続けると、電動パワーステアリングシステムの過熱を防ぐためにシステムの動きを制限します。そのためハンドル操作力が重くなりますが、異常ではありません。

ただし、さらにハンドル操作を続けた場合、電動パワーステアリングは作動を停止し、電動ポンプ式油圧パワーステアリング警告灯が点灯することがあります。その場合は、エンジンを停止させ、電源ポジションをOFFにしてからしばらくハンドル操作を控えると、電動パワーステアリングシステムの温度が下がり、再度エンジン始動後は通常のハンドル操作力に戻り、電動ポンプ式油圧パワーステアリング警告灯が消灯します。

- 電動パワーステアリングシステムが過熱するようなハンドル操作を繰り返すと、電動パワーステアリングシステムが故障する原因となります。



## 知識

- 点灯しているときは、電動パワーステアリングは作動しませんが、マニュアルステアリングの性能は確保されています。この場合は、ハンドル操作力が重くなります。
- ハンドル操作時に、車両前方から機械が作動するような音が聞こえることがあります、異常ではありません。

## ⑧シートベルト警告灯



TCH0012Z

電源ポジションがONのとき、運転者がシートベルトを着用していないと点灯します。

## → 処置

- 点灯したときはシートベルトを着用してください。

## ⚠ 警告

- 走行中は全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、死亡や重大な傷害につながるおそれがあります。



## 知識

- 点灯したまま走行すると、シートベルト非着用警報(シートベルトリマインダー) (P.146) が鳴ります。

## ⑨SRSエアバッグ警告灯



TCA0335Z

電源ポジションをONにすると約7秒間点灯後、消灯します。

- 電源ポジションがONのとき、SRSエアバッグのシステム、プリテンショナーモードに異常があると、点灯又は点滅を続けます。

## → 処置

- 電源ポジションをONにしても点灯しないとき、又は約7秒間たっても点灯、点滅を続けるときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

!

**警告**

- 電源ポジションをONにしても点灯しないときや、点灯、点滅を続けるときは、放置したまま走行しないでください。万一のときSRSエアバッグ、プリテンショナーシートベルトが正常に作動せず、重大な傷害につながるおそれがあります。

○SRSエアバッグ…P.102

○前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト…P.96

## ⑩VDC警告灯



ESH0408Z

電源ポジションをONにすると数秒間点灯後、消灯します。

- VDC作動中に点滅します。
- 電源ポジションがONのとき、VDCのシステムに異常があると点灯します。

## → 処置

- 点灯したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

車 アドバイス

- 点灯したときはVDCの作動は停止しますが、VDCのない普通の車として走行できます。滑りやすい路面では注意して走行し、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

○VDC…P.173

## ⑪KEY警告灯



ECE0009Z

電源ポジションをONにすると約2秒間点灯後、消灯します。

- ステアリングロックやインテリジェントキーのシステムに異常があると点灯します。

## ➡ 処置

- 点灯したときは日産販売会社に連絡してください。エンジンがかからないことや電源ポジションがLOCKから動かないことがあります。

○インテリジェントキー…P.28

## ⑫インテリジェントクルーズコントロール警告灯\*



ECG0017Z

電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- エンジン回転中、インテリジェントクルーズコントロールのシステムに異常があると、“ピー”というブザー音とともにインテリジェントクルーズコントロールを解除します。

## ➡ 処置

- 点灯したときは、安全な場所に停車して、一度エンジンを止めてから再度セット操作をしてください。

## アドバイス

- 上記の操作をしても点灯し続ける、又はセットできないときは、システムの異常が考えられます。通常走行には支障はありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。

○インテリジェントクルーズコントロール…P.175

## ⑬インテリジェントブレーキアシスト警告灯\*



ZPA0334

電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- エンジン回転中、インテリジェントブレーキアシストに異常があると“ピー”というブザー音とともに点灯します。
- エンジン回転中、インテリジェントブレーキアシストが一時的に作動しない状態にあるとき点灯します。(ブザー音は鳴りません。)

### ➡ 処置

- “ピー”というブザー音とともに点灯した場合は、安全な場所に停車し、一度エンジンを止めてから、センサー部が汚れていないか確認してください。汚れているときは、汚れている部分を柔らかい布で清掃し、再度エンジンをかけ直してください。センサー部が汚れていないときは、再度エンジンをかけ直してください。

### ➡ アドバイス

- 上記の操作をしても表示が点灯し続けるときは、システムの異常が考えられます。通常走行には支障はありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。

▢インテリジェントブレーキアシスト  
…P.206

## ⑭プレビュー機能警告灯\*



ECG0017Z

電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- エンジン回転中、プレビュー機能に異常があると、“ピー”というブザー音とともに点灯します。

### ➡ 処置

- 点灯したときは、安全な場所に停車して、一度エンジンを止めてから再度エンジンを始動してください。

### ▢ アドバイス

- 上記の操作をしても表示が点灯し続けるときは、装置の異常が考えられます。通常走行には支障はありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。  
※プレビュー機能警告灯は、インテリジェントクルーズコントロール警告灯と兼用しています。
- エンジン回転中に警告灯が点灯したときは、プレビュー機能の作動は停止しますが、プレビュー機能のない普通のブレーキとして使えます。

▢ブレーキアシスト（プレビュー機能付）…P.204

## ⑯AFS警告灯



ECG0016Z

電源ポジションをONにすると約1秒間点灯後、消灯します。

- 電源ポジションがONのとき、アクティブAFSのシステムに異常があると点滅します。

## ➡ 処置

- 点滅したときは、日産販売会社で点検を受けてください。

○アクティブAFSについて…P.148

## ⑯タイヤ空気圧警告灯



ZPA0672

- 電源ポジションをONにすると約1秒間点灯後、消灯します。
- タイヤ空気圧警報システムに異常があると約1分間点滅後、点灯します。
- タイヤ空気圧が低下し、タイヤ空気圧警告を表示すると点灯します。

## ➡ 処置

- タイヤ空気圧警報システムに異常があったときは、すみやかに安全な場所に停車し、日産販売会社で点検を受けてください。
- タイヤ空気圧が低下したときは、安全な場所に停車し、タイヤを確認してください。

## ○ 知識

- 温度による空気圧の変化や自然に空気圧が減少したときにも点灯しますが、適切な空気圧に調整して消灯すれば故障ではありません。
- 高速走行時は警告灯が点灯することがあります。減速して消灯すれば故障ではありません。

○タイヤ空気圧警告…P.122

○タイヤ空気圧警報システム（空気圧充填完了ガイド機能付）…P.280

## ⑯マスターオーナー



ESG0221Z

- 車両情報ディスプレイに警告が表示されると点灯します。

## → 処置

- 点灯したときは車両情報ディスプレイの警告表示を確認して、適切な処置をしてください。

## 知識

- 警告された要因が処置されると消灯します。
- 車両情報ディスプレイの表示を切り替えても、警告された要因を処置しないとマスターオーナーは消灯しません。

○車両情報ディスプレイ（警告）…  
P.120

## ⑰踏み間違い衝突防止アシスト警告灯\*



ZPA1009

- 電源ポジションをONにすると約1秒間点灯後、消灯します。
- 踏み間違い衝突防止アシストが作動中に点滅します。
- 踏み間違い衝突防止アシストのシステムに異常があると点灯します。
- 踏み間違い衝突防止アシストをOFFにすると点灯します。（踏み間違い衝突防止アシストスイッチの表示灯が消灯）

## → 処置

- 踏み間違い衝突防止アシストスイッチの表示灯が点灯している状態で、警告灯が点灯したときは、安全な場所に停車して、一度エンジンを止めてから再度エンジンを始動してください。

## 車アドバイス

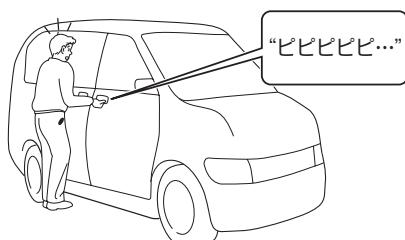
- 上記の操作をしても警告灯が点灯し続けるときは、システムの異常が考えられます。通常走行には支障はありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。

○踏み間違い衝突防止アシスト（駐車枠検知機能付）…P.210  
○踏み間違い衝突防止アシストスイッチの使いかた…P.212

## インテリジェントキー機能の警報について

インテリジェントキー機能では、誤操作などによる予期せぬ車両の動き出しや、車両盗難などを防ぐため、車内外で警報ブザーを鳴らします。

- 警報ブザーが鳴ったときは、必ず車両及びインテリジェントキーの確認を行ってください。



ESF0122Z



### 知識

- 警報と同時に車両情報ディスプレイにインテリジェントキー表示・警告（P123）を表示する場合があります。

### ■ ドア開閉時の警報

#### ドアを閉めたときに、車外警報ブザーが“ピッピッピッ”と鳴ったとき

#### ドアを閉めたときに、車内警報ブザーが“ピピッピッピッピッ”と鳴ったとき

- 電源ポジションがAcc又はONのまま、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていませんか？

⇒インテリジェントキーを車内に戻してください。

⇒電源ポジションをOFF又はLOCKしてください。

### アドバイス

- インテリジェントキーがインストルメントパネル上、グローブボックス内、ドアポケット内、ラゲッジルーム内などにあると警報ブザーが作動することがあります。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内装備の

つきどの上か手たな

万一のとき

サービスデータ

さくいん

## ドアを閉めたときに、車外警報ブザーが“ピー”と鳴り続けたとき

- セレクトレバーがP以外に入っているときに、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていませんか？  
⇒セレクトレバーをPにしてからインテリジェントキーを持ち出してください。



### 知識

- 車外警報ブザーはセレクトレバーをPに戻すと停止します。

## 運転席ドアを開けたときに、車内警報ブザーが“ピピピピッ、ピピピピッ…”と鳴ったとき

- 電源ポジションがLOCKになっていませんか？  
⇒電源ポジションをLOCKにしてください。



### 知識

- 車内警報ブザーは下記のいずれかの操作を行うと停止します。
  - 電源ポジションをLOCKにする。
  - 運転席ドアを閉める。

## ドアを閉めたときに、車外警報ブザーが“ピピピピ…”と鳴ったとき

- 無意識にリクエストスイッチを押していませんか？  
⇒リクエストスイッチに触れないようにしてドアを閉めてください。

### ■ドア施錠時の警報

#### リクエストスイッチを押したときに、 車外警報ブザーが“ピピピビ…”と鳴ったとき

- 電源ポジションがOFF又はLOCKになっていますか?  
⇒電源ポジションをOFF又はLOCKにしてください。
- インテリジェントキーを車内又はラゲッジルーム内に置き忘れていませんか?  
⇒インテリジェントキーを取り出してください。
- いずれかのドアが半ドアになっていますか?  
⇒ドアを閉め直してください。

- ドアを閉める前にリクエストスイッチを押していませんか?  
⇒ドアを閉めてからリクエストスイッチを押してください。

#### 知識

- 警報ブザーが鳴ったときは、施錠されていません。原因を確認し、再度施錠してください。
- 次の場合にインテリジェントキーのドア施錠スイッチを押しても警報ブザーが作動します。
  - ・いずれかのドアが半ドアのとき。
  - ・ドアを閉める前にドア施錠スイッチを押したとき。

### ■エンジンスイッチを押したときの警報

#### 車内警報ブザーが“ピピピピピッ”と鳴ったとき

- セレクトレバーが■になっていますか?  
⇒セレクトレバーを■にしてください。

#### 車内警報ブザーが“ピピッピッピッ”と鳴ったとき

- インテリジェントキーを携帯していますか?  
⇒インテリジェントキーを携帯してください。
- ⇒携帯している場合は、電池を交換 (OP.35) してください。

### ■セレクトレバーを■にしたとき

#### 車内警報ブザーが“ピピピピピッ”と鳴ったとき

- 電源ポジションがOFFになっていますか?  
⇒電源ポジションをOFFにしてください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使室内に装備された

つかどのいの上か手な

万のとき

サービスデータ

さくいん

## ■警報ブザー音別一覧表

警報ブザー音	車両情報 ディスプレイ	何をしたときに鳴ったか?	確認すること
車外警報ブザー	ピピピビ…	—	電源ポジションがAcc又はONのままになっていましたか?
		—	インテリジェントキーを車内又はラゲッジルーム内に置き忘れていましたか?
		—	いずれかのドアが半ドアになっていましたか?
		—	ドアを閉める前にリクエストスイッチを押していませんか?
		—	ドアを閉める前にドア施錠スイッチを押していませんか?
		—	いずれかのドアが半ドアになっていましたか?
	ドアを閉めたとき	無意識にリクエストスイッチを押していませんか?	
車内警報ブザー	ピッピッピッ		ドアを閉めたとき 電源ポジションがAcc又はONのまま、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていませんか?
	ピー		ドアを閉めたとき セレクトレバーがPになっていますか?
車内警報ブザー	ピピビピッ、 ピピビピッ…		運転席ドアを開けたとき 電源ポジションがAcc又はONのままになっていましたか?
	ピッピッピッ ピッ		ドアを閉めたとき 電源ポジションがAcc又はONのまま、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていませんか?
			エンジンスイッチを押したとき インテリジェントキーを携帯していますか? (※)
	ピピビピッピッ		エンジンスイッチを押したとき セレクトレバーがPになっていますか?
			セレクトレバーをPにしたとき 電源ポジションがAcc又はONのままになっていましたか?

※：インテリジェントキーを携帯していても警報ブザーが鳴るときは、インテリジェントキーの電池を交換してください。(P.35)

## 警報装置

- インテリジェントキー機能の警報について、P.142をお読みください。

### ■ブレーキパッド摩耗警報

ディスクブレーキのパッド（摩擦材）が摩耗すると、走行中にブレーキ付近から金属音（キーキー音）が発生します。

- 金属音が発生したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

#### ! 注意

- 金属音が発生したまま走行を続けると、ブレーキが効かなくなり、事故につながるおそれがあります。

### ■ヘッドランプ消し忘れ警報

ライトを点灯したまま、電源ポジションをAcc、OFF又はLOCKにして運転席ドアを開けると、ブザーが鳴ります。

- ライトスイッチ…P.147

### ■フォグランプ戻し忘れ警報

ライトスイッチがAUTO位置かつフォグランプがONで電源ポジションをOFFにすると、約2秒間ブザーが鳴ります。

### ■リバースブザー

電源ポジションがONのとき、セレクトレバーをRにすると、車内でブザーが鳴ります。

#### ! 知識

- ブザーを鳴らして、セレクトレバーがRに入っていることを運転者に知らせます。車外の人に対する警報ではありません。

### ■パーキングブレーキ戻し忘れ警報

パーキングブレーキを戻し忘れたまま走行すると（約7km/h以上）、ブザーが鳴ります。

- すみやかにパーキングブレーキを解除してください。

#### ! 警告

- パーキングブレーキをかけたまま走行しないでください。ブレーキが過熱し、ブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

- パーキングブレーキ…P.159

### ■シートベルト非着用警報

（シートベルトリマインダー）

運転者がシートベルトを着用していない状態で走行すると（約15km/h以上）、約90秒間ブザーが鳴ります。

#### ! 警告

- 走行中は全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、死亡や重大な傷害につながるおそれがあります。

#### ! 知識

- 走行前にメーター内のシートベルト警告灯（○P.136）が消灯していることを確認してください。

# スイッチの使いかた

## ライトスイッチ

### アドバイス

- エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。

### 知識

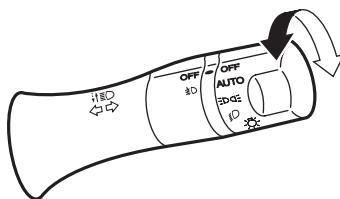
- ライトを点灯したままエンジンを止めて運転席ドアを開けると、ヘッドライト消し忘れ警報（P.146）が鳴ります。

### バッテリーセーバー

- ライトを点灯したままエンジンを止め、リモートコントロールエントリー機能又はリクエストスイッチで施錠するとバッテリーあがりを防止するためライトが消灯します。（次回運転席ドアを開けるとライトが再点灯します。）
- ヘッドライト、制動灯などは、雨天走行や洗車などにより、レンズ内面が一時的にくもることがあります。異常ではありません。
- ヘッドライトなどのレンズ内面がくもる…P.24

## ライトの点灯・消灯

スイッチを回し、●の位置にマークを合わせると、次のように点灯・消灯します。



ZPA0088

スイッチ位置	ヘッドライト (前照灯)	車幅灯・尾灯 番号灯
OFF	消 灯	消 灯
AUTO		自動点灯・消灯
 TCA0106Z	消 灯	点 灯
 ECD0021Z	点 灯	点 灯

○オートライトシステムの使いかた…

P.149

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内装備の

つ車きとのあいの上か手たな

万一のとき

サービスデータ

さくいん

## ■キセノンヘッドライトについて

光量が多く太陽光に近い白色であるため、明るく自然で見やすいヘッドライトです。

### !**警告**

- キセノンヘッドライトは、点灯時高電圧になります。感電防止のため、ランプの分解、改造はしないでください。ランプの脱着、バルブの交換は、日産販売会社にご相談ください。

### **アドバイス**

- ランプが切れかかったときには、一般的蛍光灯と同じように、著しく明るさが低下したり、点滅したり、赤味を帯びた色になることがあります。そのような現象が現れたときは、日産販売会社にご相談ください。

### **知識**

- ヘッドライト点灯時は、安定するまで若干明るさや色が変化することがあります。

### **オートレベルライザー**

- ヘッドライトが下向き点灯時に乗車人員や荷物量の違いにより車両姿勢が変化すると自動的に照射方向を調整するシステムです。

## ■アクティブAFSについて

ヘッドライトが自動的に進行方向を照射し、夜間走行時に曲路の視覚認識を高めるシステムです。

- ヘッドライト点灯時、カーブや交差点などでハンドルを操作すると作動します。

### !**警告**

- ランプの脱着、バルブの交換は、日産販売会社にご相談ください。

### **知識**

- 左側はセレクトレバーがP、R以外のとき作動し、右側はセレクトレバーがP、R以外で、車速が約5km/h以上のとき作動し、車速が2km/h以下になると作動を停止します。
- エンジン始動時、ヘッドライトが細かく動きますが、システムの作動をチェックしているため異常ではありません。

○AFS警告灯…P.140

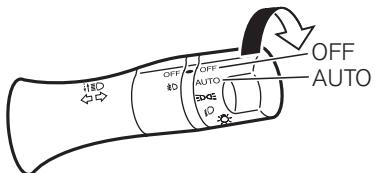
## オートライトシステムの使いかた

### ■オートライトシステムについて

本車両のオートライトは、車外の明るさに応じてライトを自動的に点灯・消灯させるシステムです。

### ■使いかた

電源ポジションがONのときに使えます。



ZPA0090

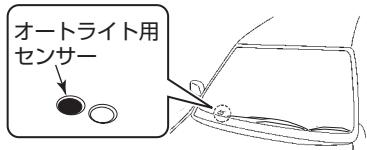
- スイッチを回し、●の位置にマーク(AUTO)を合わせると、次のように点灯・消灯します。

ワiper 車外	作動中	停止
明るいとき	点灯	消灯
薄暗いとき	点灯	点灯
暗いとき	点灯	点灯

- 電源ポジションをOFFにすると消灯します。

### アドバイス

- センサーの上に物を置いたり、ガラスクリーナーなどを吹きかけないでください。センサーの感度が低下し、正常に作動しなくなります。



ZPA0720

### 知識

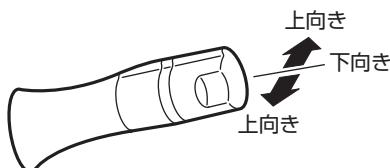
- ワイパー作動時は、ワイパーが数回作動すると点灯します。
- ライトスイッチがAUTOのときフォグラントスイッチをONにすると、車外の明るさに関係なくフォグラントとヘッドラントが点灯します。

### フロントワイパー連動・薄暮れ感知機能

- 夜間やトンネルなどの走行時に加え、歩行者事故等が多く発生している夕暮れ時や雨天でのフロントワイパー作動時もライトを点灯させることにより、自車両を目立たせ、周囲の歩行者やドライバーへの注意を喚起します。

### ヘッドライトの上向き、下向き切り替え

- ヘッドライト点灯時、スイッチを車両前方に押すと上向き（ハイビーム）になります。（メーター内の表示灯が点灯）
- スイッチを元の位置に戻すと下向き（ロービーム）になります。
- ライトスイッチの位置に関係なく、スイッチを手前に引いている間も、ヘッドライトの上向きが点灯します。



ZPA0092

#### アドバイス

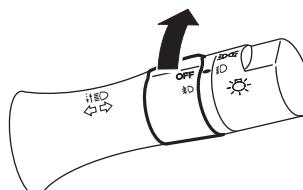
- 対向車があるときや市街地走行などでは下向きにしてください。

○ヘッドライト上向き表示灯…P.128

### フォグランプの点灯・消灯

ライトが点灯しているときに使えます。  
霧などで視界が悪いときに使います。

- スイッチの丸マークを●の位置に合わせると点灯します。（メーター内の表示灯が点灯）
- 消灯するときは、OFFに合わせます。（メーター内の表示灯が消灯）



ZPA0093

○ライトの点灯・消灯…P.147

目次

警告

走行する前に

走行するとき

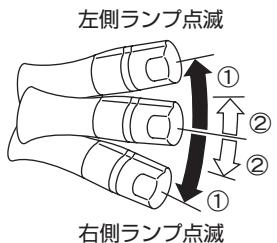
使い内装備の  
かたなつ車  
きとの  
いの上  
か手  
たな万  
一のときサービスデータ  
さくいん

## 方向指示器スイッチ

電源ポジションがONのとき使えます。

- スイッチを①の位置まで上又は下に動かすと、方向指示器のランプが点滅します。  
(メーター内の表示灯が点滅)
- 車線変更などのときには、スイッチを②の位置まで上又は下に軽く押さえます。

スイッチを押さえている間は点滅し、手を離すと消灯します。



ZPA0094

### アドバイス

- 方向指示器のランプとメーター内の方向指示表示灯の点滅が速くなったときは、方向指示器のランプの電球切れなどのおそれがあります。電球を交換してください。

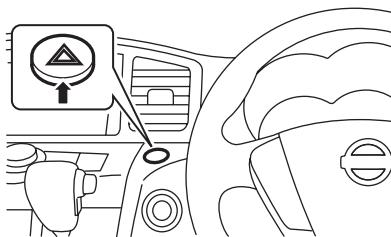
電球(バルブ)を交換するときは…P.296

方向指示表示灯…P.127

## 非常点滅表示灯スイッチ

故障などでやむを得ず路上駐車するときや、非常時に使います。

- スイッチを押すと、すべての方向指示器のランプとメーター内の方向指示表示灯 (P.127) が点滅します。
- 止めるときは、スイッチを押し戻します。



ZPA0666

### アドバイス

- エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。

## ワイパー・ウォッシャースイッチ

電源ポジションがONのとき使えます。

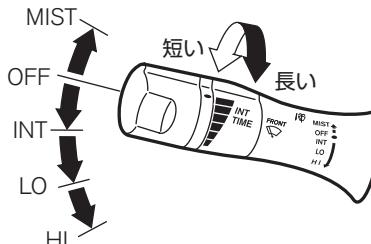
### ■ワイパーの使いかた

#### アドバイス

- 雪が降りそうなときや降雪時にはワイパー アームを起こしておいてください。ワイパーに雪が積もり、破損するおそれがあります。
- ワイパー アームを起こすときは、運転席側のワイパー アームを先に起こしてください。
- ワイパー作動中、雪などの障害物によりワイパーが作動できなくなると、モーター保護のためにワイパーの作動が停止することがあります。その場合は、スイッチをOFFにし障害物を取り除いたあと、モーターが冷えるまで(約1分程度)待ってから、再度スイッチをONにしてください。ワイパーが作動を開始します。
- 凍結などでブレードがガラスに張り付いているときは、作動させないでください。ワイパーが損傷したり、モーターが故障するおそれがあります。
- ガラスが乾いているときは、ウォッシャー液を噴射してからワイパーを使ってください。ガラスが乾いた状態でワイパーを使用すると、ガラスやブレード(ゴム部)を傷つけるおそれがあります。

#### フロントワイパー

- スイッチを下げる(MISTは上げる)と、次のようにワイパーが作動します。
- 止めるときは、OFFの位置に戻します。
- 間けつ作動の間隔を調節するときは、スイッチを回します。



ZPA0097

スイッチ位置	作動
MIST	1回作動
OFF	停止
INT	自動制御
LO	低速連続作動
HI	高速連続作動

#### 知識

- MISTの位置では、スイッチを押し上げている間ワイパーは作動し、手を離すと自動的にOFF位置に戻り停止します。
- 間けつ作動の間隔は、車速が速くなると短くなる車速感知式です。
- ライトスイッチがAUTO位置のときにワイパーが数回作動すると、車外の明るさに関係なくライトが点灯します。
- オートライトシステムの使いかた…  
P.149

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内装備の

つ車きとの上いか手たな

万一のとき

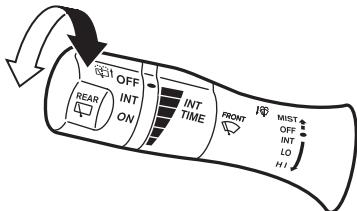
サービスデータ

さくいん

## リヤワイパー

- スイッチを回し、●の位置にマークを合わせると次のように作動します。

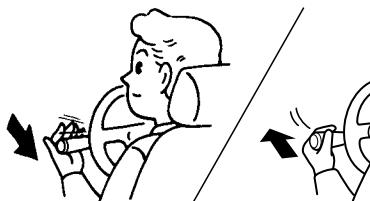
スイッチ位置	作動
OFF	停止
INT	間けつ作動
ON	連続作動



ZPA0098

## ■ウォッシャーの使いかた

- フロント側はスイッチを手前に引くと、リヤ側は車両前方に軽く押すとウォッシャー液が噴射し、ワイパーが数回作動します。



ECF0054Z

## ! 警告

- 寒冷時は、ウインドーガラスに吹きつけられたウォッシャー液が凍結し、視界を妨げ、思わぬ事故につながるおそれがあります。ウォッシャー液を噴射する前に、ヒーターを使ってウインドーガラスを温めてください。また、ウォッシャー液は外気温に合わせた希釀割合にしてください。
- ウォッシャー液の濃度点検…P.264

## 車 アドバイス

- ウォッシャー液が出ないときは、そのまで30秒以上作動させないでください。モーターが故障する原因となります。
- ウォッシャー液を補給しても液が出ないときは、日産販売会社にご相談ください。

## リヤウインドーデフォッガースイッチ

電源ポジションがONのとき使えます。

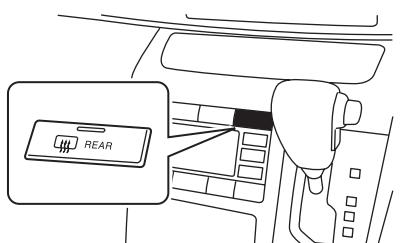
バックドアガラス内側のくもりを取りるときには、スイッチを押します。

- スイッチを押すと約15分間作動します。

(スイッチの表示灯が点灯)

- 作動中に止めるときは、スイッチをもう一度押します。

(スイッチの表示灯が消灯)



ZPA0667

## ホーンスイッチ

- ハンドルのラッパマークがあるパッド面(Ⓐの部分)を押すと、ホーンが鳴ります。



ZPA0101

### 知識

- パッド面の上部の方が中央部よりも比較的軽い操作で鳴ります。

### アドバイス

- 連続して長時間使用しないでください。消費電力が大きいためバッテリーあがりの原因になります。
- ヒーター付ドアミラー(❶P.87)付車は、リヤウインドーデフォッガースイッチを押すと、ドアミラーヒーターも同時に作動します。

# 運転のしかた

## エンジンスイッチ

目次

警告

走行する前に

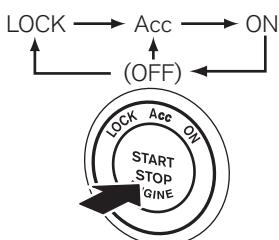
走行するとき

使い内  
かた  
装備のつ車  
きと  
のい  
か上  
か手  
たな万  
一のときサ  
ー  
ビ  
ス  
デ  
ー  
タさ  
く  
い  
ん

### ■電源ポジションの切り替えかた

インテリジェントキーを携帯しているとき、ブレーキペダルを踏まずにエンジンスイッチを押すと電源ポジションが切り替わります。

- 電源ポジションがOFFのとき、いずれかのドアを開けるか、又は閉めるとLOCKに切り替わります。



ZPA0542

電源ポジション	働き
LOCK	ステアリングロックが作動する位置
Acc	オーディオ、ドアミラーなどが使える位置
ON	すべての電装品が使える位置
(OFF) ※消灯	電源が切れる位置

### アドバイス

- バッテリーあがりを防止するため、以下の条件がそろった状態で約60分経過すると自動的に電源がOFFになります。
  - ・電源ポジションがAccのとき。
  - ・全ドアが閉まっているとき。
  - ・セレクトレバーがPのとき。
- エンジンを止めたままオーディオなどを長時間つけておいたり、電源ポジションをAcc又はONにしたまま長時間放置しないでください。バッテリーがあがり、エンジンの始動やステアリングロックの解除ができなくなります。

### 知識

- インテリジェントキーの電池が切れているときは、電源ポジションを切り替えることができません。対処方法については、以下のページをお読みください。
  - インテリジェントキーが正常に作動しないとき…P.158
  - 電池の交換のしかた…P.35
- エンジンスイッチを押したときに「ステアリングロック未解除表示」(P.123)が表示されたときは、ハンドルを軽く左右に回しながらエンジンスイッチをもう一度押してください。



ZPA0674

## エンジンの始動・停止のしかた

### ■エンジンの始動のしかた

運転するときは、インテリジェントキーを運転者が必ず携帯してください。

インテリジェントキーが作動範囲内にあるとき、キーを取り出すことなくエンジンの始動ができます。

○エンジン始動の作動範囲…P.30

### ! 警告

- 換気の悪い車庫や屋内では、暖機運転をしないでください。排気ガスによる一酸化炭素中毒を起こすことがあります。
- ペダルの踏み間違いは思わぬ事故につながります。右足でアクセルペダルとブレーキペダルを交互に踏み、その位置を確実に覚えてください。

### ! 注意

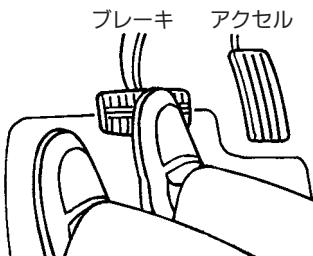
- エンジンの始動は、必ず運転席に座って行ってください。車外から行うと、思わぬ事故につながるおそれがあります。

### 知識

- ブレーキペダルを踏んだり離したりしたとき、“カチッ”と音が聞こえることがあります。異常ではありません。

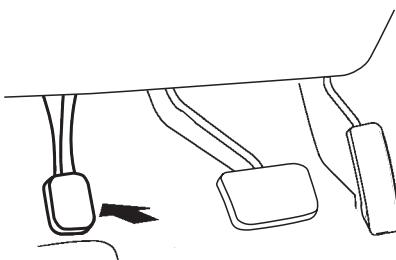
①アクセルペダルとブレーキペダルの位置を確認します。

- 正しい運転姿勢 (OP.67) がとれるようにハンドル、シート位置を調節します。



TCA0579Z

②パーキングブレーキがかかっていることを確認します。



ECF0020Z

③セレクトレバーがPにあることを確認します。

- セレクトレバーがNでも始動できますが、安全のため必ずPで始動してください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使室内装備の

つ車きとの上あいが手たな

万一のとき

サービスデータ

さくいん

④ブレーキペダルをしっかりと踏みます。

⑤アクセルペダルを踏まずに、エンジンスイッチを押すとエンジンが始動します。

(一度押しただけでエンジンがかかります。)

・エンジンがかからないときは、エンジンスイッチを5秒以上押し続けてください。

### エンジンがかかりにくいときは

ブレーキペダルを踏みながら、アクセルペダルをいっぱいに踏み込んでエンジンスイッチを約5秒間押し続けてください。

その後、再度①～⑤の操作をしてください。

#### アドバイス

- ・緊急時以外は走行中にエンジンスイッチの操作を行わないでください。(走行中にエンジンスイッチを3連打以上、又は2秒間押し続けるとエンジンが停止します。)

#### 知識

- ・エンジンの始動を連続して行うと保護機能が作動し、エンジンがかからなくなることがあります。その場合は、3分以上待ってから再度エンジンスイッチを押して始動してください。

### ■エンジンの停止のしかた

①停車後、セレクトレバーをPにします。

②エンジンスイッチを押します。

- ・電源ポジションがOFFになり、エンジンが停止します。

#### 注意

- ・車から離れるときは以下のことをお守りください。
- ・セレクトレバーをPに入れる。
- ・電源ポジションをLOCKにする。

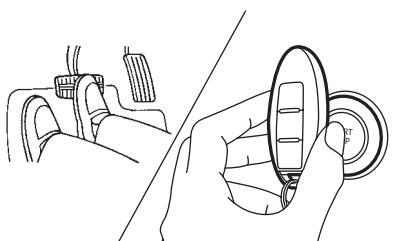
#### アドバイス

- ・セレクトレバーをPに戻す前にエンジンスイッチを押すとLOCKになりません。(P戻し忘れ警告 (P.126) が表示) エンジンを停止するときは、必ずセレクトレバーをPにしてからエンジンスイッチを押してください。

## ■インテリジェントキーが正常に作動しないとき

インテリジェントキーの電池が切れたときや、使用環境によりインテリジェントキーと車両の通信が正常に行われないときには、以下の手順でエンジンを始動してください。

- ①セレクトレバーがPにあることを確認し、ブレーキペダルを踏みます。
- ②インテリジェントキーの裏面を、エンジンスイッチに接触させます。  
(ブザーが“ピピッ”と鳴ります。)



ZPA0396

- ③LOCKの表示が点灯してから約10秒以内に、ブレーキペダルを踏んだままエンジンスイッチを押すとエンジンが始動します。

- ・ブレーキペダルから足を離してエンジンスイッチを押すと、電源が切り替わります。

### ■ アドバイス

- ・上記の操作で始動できない場合は、早めに日産販売会社へ連絡してください。

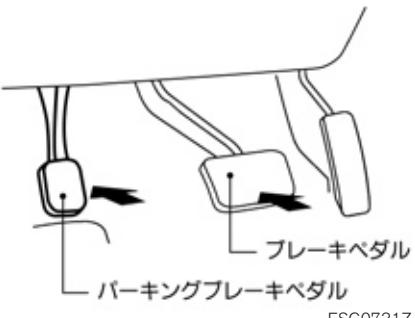
- エンジンを止めるときは、通常のときと同じように、セレクトレバーをPにしてからエンジンスイッチを押してください。

### 知識

- ドアの施錠・解錠は、メカニカルキーを使って行ってください。(OP.39)
- インテリジェントキーの電池が切れたときは、早めに電池を交換してください。(OP.35)

## パーキングブレーキ

- パーキングブレーキをかけるときは、右足でブレーキペダルを踏みながら、左足でパーキングブレーキペダルをいっぱいに踏み込みます。



- 解除するときは、右足でブレーキペダルを踏みながら、左足でパーキングブレーキペダルを“カチッ”と音がするまで踏み、ゆっくりと離します。

## 警告

- パーキングブレーキをかけたまま走行しないでください。ブレーキが過熱し、ブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

## アドバイス

- 駐車するときは、必ずパーキングブレーキをかけてください。
- パーキングブレーキをかけたあとに、パーキングブレーキをかけ直したいときは、一度解除してから踏み込み直してください。

## 知識

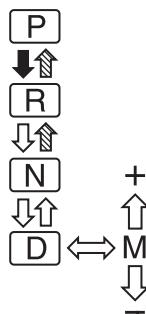
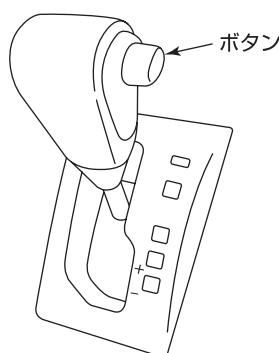
- パーキングブレーキをかけると後輪が固定されます。
- パーキングブレーキをかけたまま走行すると、パーキングブレーキ戻し忘れ警告 (OP121) が表示され、パーキングブレーキ戻し忘れ警報 (OP146) が鳴ります。

## セレクトレバーの使いかた

## ■各セレクトレバー位置の働き

セレクトレバー位置	働き
<b>P</b> パーキング	駐車及びエンジンを始動するときの位置 電源ポジションをOFF又はLOCKに切り替えることができます。 (P以外では電源ポジションをLOCKにできません。)
<b>R</b> リバース	後退するときの位置 車内でブザーが鳴り運転者に知らせます。 (車外の人に注意するものではありません。)
<b>N</b> ニュートラル	動力が伝わらない状態の位置 (Nでもエンジンの始動ができますが、安全のためPで始動してください。)
<b>D</b> ドライブ	通常走行するときの位置 速度に応じて無段階に自動変速します。
<b>M</b> マニュアルモード	マニュアルモード走行する時の位置 セレクトレバーを+（アップ）側に動かすとシフトアップします。 セレクトレバーを-（ダウン）側に動かすとシフトダウンします。

## ■セレクトレバーの操作



レバー操作	
➡	ブレーキペダルを踏んだままボタンを押して操作します。
➡	ボタンを押さずにそのまま操作します。
➡	ボタンを押して操作します。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内装備の

つ車きどものいの上か手たな

万一のとき

サービスデータ

さくいん

## ⚠ 警告

- 次のような操作は、トランスアクスルを破損し、思わぬ事故につながるおそれがありますので、絶対にしないでください。
  - ・車が完全に停止する前にPに入れると。
  - ・車を前進させているときにRに入れると。
  - ・車を後退させているときにDに入れると。

## 🚗 アドバイス

- D印の操作は、ボタンを押さないで操作する習慣をつけてください。ボタンを押して操作すると、意に反してP、Rに入れてしまうおそれがあります。
- Pから操作するとき、ボタンを押したままブレーキペダルを踏むと、セレクトレバーを動かせないことがあります。ボタンは、ブレーキペダルを踏んでから押してください。

## ■マニュアルモードの使いかた

停車中や走行中に、セレクトレバーをDからマニュアルシフトゲートに入れると、マニュアルモードとなり、手動でギヤを選択するマニュアル車のような運転ができます。

- セレクトレバーをDからマニュアルシフトゲートに入れます。(ポジションインジケーターに「M」と設定したシフトポジションを表示します。)

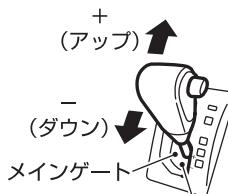
## シフトアップするとき

- セレクトレバーを+（アップ）側に動かします。（高速ギヤに変速します。）

## シフトダウンするとき

- セレクトレバーを-（ダウン）側に動かします。（低速ギヤに変速します。）

※セレクトレバーを同じ方向に連続して動かしたときは、ギヤを連続して変速します。



マニュアルシフトゲート

ZPA0678

### マニュアルモードを解除するとき

- セレクトレバーをメインゲートに戻すと、通常の□位置での走行状態に戻ります。

#### 知識

- マニュアルモードでは、走行性能の確保や安全のため、セレクトレバーを操作しても希望する変速ギヤにシフトしないことがあります。(その場合は、ポジションインジケーターが点滅し、ブザーが鳴ります。) 以下のような場合には自動的に変速制御やエンジン回転制御が行われますが、異常ではありません。
  - 変速を希望するギヤに対して、エンジン回転数が特に高いとき。
  - 加速時などにあらかじめ設定されているエンジン回転数を超えたとき。
- 走行中にエンジンが高回転になつたり、VDCが作動すると自動的にシフトアップされ、その場の速度に応じたエンジン回転数に制御されます。また、車速が下がると自動的にシフトダウンし、停車前に1速に入ります。
- 外気温が非常に低いときは、トランスアクスルが暖機されるまで、マニュアルシフトゲートに入れてもマニュアルモードに入らずDレンジのままになることがあります。そのときは、セレクトレバーを□に戻して走行してください。(マニュアルシフトゲートに入れたまま走行した場合は、トランスアクスルが暖機されてもマニュアルモードには自動で切り替わりません。一度セレクトレバーを□に戻してから操作してください。)
- アクセルを深く踏んだ高負荷な状態で長く走り続けると、CVT油温を下げるために通常より低いエンジン回転数で自動的にシフトアップすることがあります。高負荷な運転をやめ、CVT油温が下がると元に戻ります。

### シフトロック解除ボタンの使いかた

万バッテリー上がりなどでセレクトレバーを□から動かせないとときに使います。

- 安全のためパーキングブレーキをかけ、ブレーキペダルを踏み続けます。
- 先の細い物などでシフトロック解除ボタンを押しながらシフトレバーのボタンを押して、シフトレバーを動かします。
- 傷つきを防ぐため、布などを当てて押してください。



ZPA0679

#### アドバイス

- セレクトレバーを□から動かせないときは、シフトロックシステム (P.21)などの故障が考えられます。すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内装備の

つきどの上か手たな

万一のとき

サービスデータ

さくいん

## ■アダプティブシフトコントロール

急な上り下りや、カーブが連続するような道路状況でも快適で安全な走りを実現できるよう自動的に適切なギヤチェンジを行います。

### 上り坂での制御

変速回数の少ないなめらかな走行ができるように、坂の勾配に応じて低速ギヤを保持します。

### 下り坂での制御

エンジンブレーキを併用させることで、フットブレーキを使う回数を低減するように坂の勾配に応じて低速ギヤに切り替えます。

### スポーティな走行での制御

アクセルペダルを踏み込んだときにもたつきのないスムーズな加速が得られるように、加減速を繰り返すような連続するカーブでは低速ギヤを保持します。

#### ! 注意

- オートマチックトランスアクスルが、走行開始直後で暖まっていないときや、低速で高負荷な走行を繰り返し過熱しているときは制御が作動しない場合があります。その場合には必要に応じてセレクトレバーをマニュアルモードに入れ、シフトダウンしてください。

## オートマチック車の運転のしかた

オートマチック車は、クラッチ操作が無くギヤチェンジを自動化してあるため、運転操作が簡単になりますが、オートマチック車特有の取り扱いかたがありますので、運転の基本操作を十分理解して、正しく操作する習慣をつけてください。

### ■発進のしかた

#### 通常の発進

- ①ブレーキペダルを右足でしっかりと踏んだまま、セレクトレバーを動かします。
- ・前進するときは□（又はマニュアルシフトゲート）に入れます。
- ・後退するときは■に入れます。
- ・セレクトレバー位置を、目で確認してください。

#### !**警告**

- 発進時は、絶対にアクセルペダルを踏んだままのセレクトレバー操作をしないでください。急発進して、重大な事故につながるおそれがあります。

#### !**注意**

- セレクトレバーがP、N以外にあると、クリープ現象で車が動き出します。エンジン始動直後やエアコン作動時は、特に動き出す力が強くなりますので、ブレーキペダルをしっかりと踏んでください。

- ②パーキングブレーキを解除します。
- ③ブレーキペダルを徐々にゆるめたあと、アクセルペダルをゆっくり踏み発進します。

#### 急な上り坂での発進

- ①セレクトレバーの位置を、目で確認します。
- ②パーキングブレーキをかけたまま、ブレーキペダルを徐々にゆるめます。
- ③アクセルペダルをゆっくり踏み、車が動き出す感触を確認します。
- ④パーキングブレーキを解除し、発進します。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内装備の

つ車きどのいの上か手たな

万一のとき

サービスデータ

さくいん

## ■走行のしかた

### !**注意**

- 走行中はセレクトレバーを■にしないでください。エンジンブレーキが全く効かなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。また、トランクアクスルが故障する原因となります。
- 次のような場合は、CVT保護のためにエンジン出力を抑制することがあります。
  - エンジン回転数が急激に上がったとき。
  - 滑りやすい路面を走行したとき。
  - 動力測定機で動力測定したとき。

### 通常の走行

- セレクトレバーを□に入れたまま走行します。
- アクセルペダルとブレーキペダルの操作だけで加速、減速を行います。アクセルペダルの踏みかげんと走行速度や走行状況などにより、適切なギヤに自動変速されます。

### 急加速したいとき

- アクセルペダルをいっぱいに踏み込みます。キックダウンし急加速します。

### 上り坂の走行

- 速度が下がってきたら、セレクトレバーは□のままでアクセルペダルを踏み込みます。坂の勾配に応じて、自動的に低速ギヤに切り替わり、低速ギヤを保持します。
- アクセルペダルの踏みかげんと走行速度により、キックダウンすることがあります。
- マニュアルモード (OP.161) のときは、マニュアル車と同様に、坂の勾配に応じて低速ギヤに入れます。

## 下り坂の走行

エンジンブレーキを併用して走行します。

- セレクトレバーが□でも、アクセルペダルを戻すと自動的にエンジンブレーキが得られます。
- マニュアルモード（OP.161）のときは、マニュアル車と同様に、坂の勾配に応じて低速ギヤに入れます。



### 警告

- セレクトレバーを□にしたまま下り坂を走行すると、エンジンブレーキの効きが弱く、スピードが出すぎることがあります。このようなときは、フットブレーキだけを使い続けると、フットブレーキに負担がかかり、過熱してブレーキの効きが悪くなることがあります。必ずエンジンブレーキを併用してください。
- 滑りやすい路面では、急激なエンジンブレーキは効かせないでください。タイヤがスリップするおそれがあり危険です。

## ■停車のしかた

- セレクトレバーは□のままで、ブレーキペダルをしっかりと踏みます。
- 上り坂では、必要に応じてパークィングブレーキをかけてください。
- 停車時間が長くなるときは、セレクトレバーをNに入れます。



### 警告

- 停車中の空吹かしはしないでください。万一、セレクトレバーがP、N以外にあると急発進し、思わぬ事故につながるおそれがあります。停車後の再発進は、セレクトレバーの位置を、目で確認してください。



### 注意

- エアコン使用時はエンジン回転数が変動するため、クリープ現象が断続的に強くなることがあります。ブレーキペダルを特にしっかりと踏んでください。



### アドバイス

- 上り坂ではクリープ現象を利用した停車や、アクセルペダルを踏みながら停止状態を保つような停車はしないでください。トランスアクスルが故障する原因となります。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使室内に装備の

つ車きとのいの上か手たな

万一のとき

サービスデータ

さくいん

## ■駐車のしかた

- ①車を完全に停止させます。
- ②ブレーキペダルを踏んだまま、パークリングブレーキをかけます。
- ③セレクトレバーをPに入れ、目で確認します。
- ・セレクトレバーをPに入れると駆動輪が固定されるため、車が動き出す心配がなく安全です。
- ④エンジンを止めます。

## ! 注意

- 車から離れるときは、必ずセレクトレバーをPに入れ、エンジンを止めてください。エンジンがかかったままで、セレクトレバーがP、N以外に入っていると、クリープ現象で車が動き出したり、誤ってアクセルペダルを踏み込むと急発進し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

## ■そのほかに気をつけること

### ! 警告

- 坂道などでセレクトレバーをD、マニュアルシフトゲートに入れたまま惰性での後退をしたり、Rに入れたまま惰性での前進をしないでください。エンジンが止まり、極度にハンドルの操作力が重くなったりブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

### 車を少し移動させるとき

- 車を少し移動させるときも正しい運転姿勢をとり、ブレーキペダル、アクセルペダルが確実に踏めるようしてください。

### 車を後退させるとき

- 後退時は身体をひねった状態となり、ペダルの操作を間違うおそれがあります。ブレーキペダルが確実に踏める姿勢をとるようにしてください。
- 少し後退したときなどは、セレクトレバーをRに入れたことを忘れてしまうことがあります。後退したあとは、すぐにセレクトレバーをNに戻す習慣をつけてください。

## 4WD（4輪駆動）車の扱いかた

### ■4WD車について

4WD車は、滑りやすい路面などで優れた走行性能を発揮しますが、万能ではありません。

4WD車特有の取り扱いかたを十分理解し、正しい運転をしてください。

ALL MODE4×4…P.170

### ■走行するときは

- オフロード（不整地）走行やラリー走行用ではありません。走行するときは以下のことを必ずお守りください。
  - ・渡河などの水中走行はしないでください。
  - ・砂地、ぬかるみなど、前輪が空転しやすいところでの連続走行はしないでください。
  - ・脱輪などにより車輪が宙に浮いているときは、むやみに空転させないでください。
- 運転操作は一般車と同様です。ハンドル、アクセル、ブレーキなどの操作は慎重に行い、安全運転に心がけてください。

### 知識

- 砂地・渡河などのオフロード走行や脱輪時の無理な操作などにより、前後輪間の回転数差が大きい（車輪が空転する）状態が続くと駆動系部品の油温が上昇します。この場合、駆動系部品の保護のため、4WD警告灯が速く点滅し、2WD状態に切り替わります。しかしアイドリング状態でしばらく停車し、点滅しなくなるとAUTOモードに復帰します。
- 4WD車は2WD車に対し、制動距離が短くなるわけではありません。

### ■タイヤについて

- タイヤの交換は4輪とも同時にを行い必ず指定サイズで同一の銘柄、パターン（溝模様）のタイヤを装着してください。
- 摩耗差が大きいものやサイズが異なるタイヤを装着すると車の駆動機構を破損するおそれがあります。冬用タイヤも必ず4輪同じものを装着してください。タイヤ交換は日産販売会社にご相談ください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内装備の

つ車きどのかいの上か手たな

万一のとき

サービスデータ

さくいん

## ■4WD車の特性

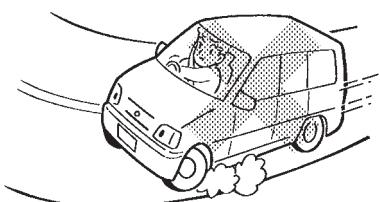
### タイトコーナーブレーキング現象

- 乾燥した舗装路を4WD状態で走行中、ハンドルをいっぱいにきって旋回すると、ブレーキをかけたような状態になることがあります。この現象をタイトコーナーブレーキング現象といいます。この現象は旋回するとき前後輪に回転差が生じるために起る4WD車特有の現象で異常ではありません。この現象が発生したときはハンドルの操作力が重くなります。

### LOCKモード時の急旋回はしない

- 乾燥した舗装路をLOCKモードで急旋回するとタイトコーナーブレーキング現象が起きてハンドルの操作力が重くなり運転しにくくなります。

乾燥した舗装路ではLOCKモードで走行しないでください。



TSC0085Z

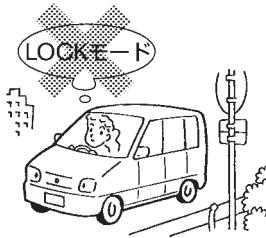
#### 車 アドバイス

- タイトコーナーブレーキング現象が起きるとタイヤのスリップ音や駆動系のきしみ音などが発生することがあります。

## ■走行のしかた

### 乾燥した舗装路を走行するとき

- 駆動モード切り替えスイッチ（P.170）を2WD又はAUTOにして走行します。



ZPA0680

#### 注意

- 乾燥した舗装路をLOCKモードで走行しないでください。駆動系に無理がかかり重大な故障の原因となりますので、絶対に避けてください。また、タイヤが摩耗したり燃費が悪くなることがあります。

### 雪道など舗装路以外を走行するとき

- 駆動モード切り替えスイッチ（P.170）をAUTO又はLOCKに切り替えます。
- 路面の状態に合わせて慎重に走行します。

#### 注意

- 急加速や急ハンドル、急ブレーキなどはしないでください。タイヤがスリップしたり、横滑りや尻振りなどを起こし、思わぬ事故につながるおそれがあります。

## ALL MODE4×4★

ALL MODE4×4は3通りのモード（2WD、AUTO、LOCK）を備え、走行状況に応じて任意の駆動モードを選択できる4WDシステムです。

AUTOモードでは電子制御の働きにより多板クラッチの押付力をコントロールし、前後輪の駆動トルク配分をほぼ100:0（2WD）～50:50（4WD）まで自動的に変化させ、路面状況の変化に合わせた最適なトルク配分が得られます。

### 車 アドバイス

- エンジン暖機中はエンジンアイドル回転数が高くなっています。AUTOモードで滑りやすい路面などを発進又は走行するときは十分注意してください。
- 駆動モード切り替えスイッチは、車を直進状態にして操作してください。
- LOCKモードに切り替えるときは、停車状態か低車速で操作してください。車速が10km/h以上になるとLOCKモードに切り替えることはできません。

### 知識

- AUTOモードにしておくと、路面状況に応じ前後輪へのトルク配分を自動的に変更し、雪道や滑りやすい路面での走行性能が高まります。
- 旋回時及び加減速時に駆動モード切り替えスイッチを操作したときや電源ポジションをOFFにしたときは、ショックが発生することがありますが、故障ではありません。

## 駆動モード切り替えスイッチ

エンジン回転中に、スイッチを押して駆動モードを切り替えます。

### AUTOモード

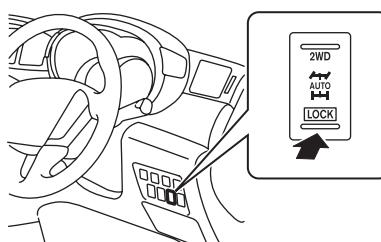
- スイッチが中立位置の場合は、基本的にAUTOモードになります。

### 2WDモード

- 2WDモードに切り替えるときは、スイッチの上側を押します。
- 2WDモードを解除するときは、スイッチの下側を押して中立位置に戻します。

### LOCKモード

- LOCKモードに切り替えるときは、停車状態あるいは車速が約10km/h以下のときに、スイッチの下側を押します。  
(メーター内の表示灯<sup>4WD</sup>LOCKが点灯)
- LOCKモードを解除するときは、もう一度スイッチの下側を押します。  
(メーター内の表示灯<sup>4WD</sup>LOCKが消灯)



ZPA0681

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使室内  
い内  
か装備  
たのつ車  
きと  
あいの  
上  
か手  
たな万  
一  
のときサ  
ー  
ビ  
ス  
デ  
タ  
ーさ  
く  
い  
ん

## ■駆動モード切り替えスイッチの働き

駆動モード	駆動状態	駆動モード表示灯	路面状況
2WD	前輪駆動	消灯	乾いた舗装路を経済的に走行したいとき。
AUTO	前輪駆動から4輪駆動まで自動調節	 ESA1341Z	舗装路や滑りやすい路面を通常に走行するとき。
LOCK	直結4輪駆動(低車速時) *1、2、3	 /  ESA1342Z	ラフロードを走行するとき。

- ※1：前後輪の回転差が大きい状態が続くとき、一時的にAUTOモードからLOCKモードに切り替わりますが異常ではありません。
- ※2：車速が上がると自動的にAUTOモードに切り替わります。(駆動モード表示灯は点灯のまま)
- ※3：車速が上がった状態で走行を続けた場合はLOCKモードが自動的に解除され、AUTOモードに切り替わります。(駆動モード表示灯   が消灯)

### ! 注意

- 雪道などで前輪を空転させたまま駆動モード切り替えスイッチを操作しないでください。車両が思わぬ方向へ飛び出すおそれがあります。
- 乾燥した舗装路をLOCKモードで走行しないでください。駆動系に無理がかかり、重大な故障の原因になりますので絶対に避けてください。また、タイヤの早期摩耗や燃費低下にもつながります。
- 4WD車は万能ではありません。走行するときは以下のことを必ずお守りください。
  - 渡河などの水中走行はしない。
  - 砂地、ぬかるみなど、前輪が空転しやすいところでの連続走行はしない。
  - 脱輪などにより車輪が宙に浮いているときは、むやみに空転させない。

### 知識

- LOCKモードを選択時、車速が上がると駆動モード表示灯は点灯したままAUTOモードに自動的に切り替わりますが、車速が下がると直結4輪駆動状態に自動的に戻ります。
- LOCKモードを選択時、車速が上がった状態で走行を続けるとLOCKモードが自動的に解除され、駆動モード表示灯が消灯し、AUTOモードに切り替わります。
- LOCKモード選択時は、常時駆動モード表示灯が点灯しています。
- 電源ポジションをOFFにすると、LOCKモードは自動的に解除されます。

### ■駆動モード表示灯



4WD

4WD  
LOCK

ESA1343Z

メーター内にあります。

- 電源ポジションをONにすると約1秒間点灯後、消灯します。
- エンジン回転中、駆動モード切り替えスイッチで選択した位置を表示します。



#### 知識

- 4WD警告灯が点灯すると駆動モード表示灯は消灯します。
- LOCKモードで使用中、電源ポジションをOFFにすると、LOCKモードが自動的に解除されます。再度LOCKモードで使いたいときは、エンジン始動後にスイッチを押して駆動モード表示灯を点灯させてください。
- エンジン始動前にスイッチを押してもモードの切り替えはできません。

○詳しくは、駆動モード切り替えスイッチの働き…P.171をお読みください。

### ■4WD警告灯

メーター内にあります。

- 電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。
- エンジン回転中に4WDシステムに異常があると、点灯又は点滅します。

警告灯	点灯、点滅の条件
 点 灯	4WDシステムに異常があるとき
 速い点滅	駆動系部品の油温が異常に上昇したとき
 遅い点滅	前後の車輪の回転差が大きいとき (著しく径が異なるタイヤを装着して走行した場合)

### 注意

- 消灯しないときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

#### 知識

##### 速い点滅

約1秒間に2回点滅

##### 遅い点滅

約2秒間に1回点滅

○詳しくは、4WD警告灯…P.133をお読みください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内装備の

つ車きとのいの上か手たな

万一のとき

サービスデータ

さくいん

## VDC（ビークルダイナミクスコントロール）

走行中、滑りやすい路面や障害物の緊急回避などのときには、車両が横滑りや尻振りを起こすことがあります。

VDCは横滑りや尻振りを起こしそうになると横滑り状態をセンサーが判別し、ブレーキ制御とエンジン出力制御により走行時の車両安定性を向上させるシステムです。

- VDCが実際に作動しているとき、メーター内のVDC警告灯が点滅します。
- VDCシステム内のトラクションコントロール機能のみが作動しているときもVDC警告灯が点滅します。
- VDC警告灯が点滅したときは、車両が滑りやすい状態になっていますので特に慎重に運転してください。

○VDC警告灯…P.137

### △ 注意

- この装置は車両の走行安定性を向上させるもので事故を防止するものではありません。VDCの作動にも限界があるため、滑りやすい路面やコーナーの手前では特にスピードを落とし安全運転に心がけてください。
- 下記部品を純正品以外に交換したり、改造したときにVDC警告灯が点灯することがあります。その場合は、VDCが正常に作動しないことがあります。
  - ・サスペンション関係部品（ショックアブソーバー、ストラット、スプリング、ブッシュ類など）
  - ・タイヤ、ホイール（指定サイズ以外）
  - ・ブレーキ関係部品（パッド、ローター、キャリパーなど）
  - ・エンジン関係部品（マフラー、ECM〔エンジンコントロールモジュール〕など）
  - ・車体補強関係部品（ロールバー、タワーバーなど）
- サスペンション、タイヤ、ブレーキなどの関係部品が著しく摩耗及び劣化した状態で走行すると、VDC警告灯が点灯することがあります。その場合は、VDCが正常に作動しないことがあります。
- 駐車場の入り口などにあるターンテーブルや動くものの上に車があるとき、VDCの警告灯が点灯することがあります。この場合はターンテーブルなど動くものの上から降りてからエンジンをかけ直してください。
- 極端に傾いた特殊な路面（サーティット路に見られるバンクなど）を走行するとVDC警告灯が点灯することがあります。その場合は、VDCが正常に作動しないことがありますので、そのような路面を走行しないでください。
- VDC付車でも雪道などでは冬用タイヤやタイヤチェーンを装着してください。



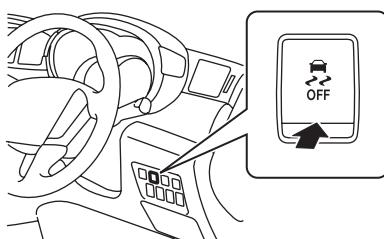
### 知識

- VDCには「ブレーキLSD」機能があります。これは、滑りやすい路面などで駆動輪が空転した場合、空転している駆動輪にブレーキをかけることにより、もう一輪の駆動力を確保するLSD（リミテッドスリップデフ）機能です。作動時は、ブレーキの作動により音や振動が発生する場合がありますが、異常ではありません。

## ■VDC OFFスイッチの使いかた

VDCの作動をやめたいときに使い  
ます。

- VDC OFFスイッチを押すと、VDCの動きを停止します。  
(メーター内の表示灯が点灯)
- もう一度スイッチを押すか、エンジンを再始動するとVDCは作動を回復し、表示灯が消灯します。



ZPA0682



### アドバイス

- VDCが作動すると発進時や加速時に車体及びペダルにわずかな振動と作動音が発生しますが異常ではありません。
- ぬかるみや新雪から脱出するときなどは、スリップ状態を感知し、アクセルペダルを踏み込んでエンジン回転数が上がらないことがあります。回転数を上げたいときはVDC OFFスイッチを押してシステムをOFFにしてください。
- VDC OFFスイッチを押すと、ABS機能及びブレーキLSD機能を除くVDCの全ての機能（トラクションコントロールを含む）が停止します。



### 知識

- 電源ポジションをONにしたときや、エンジン始動後最初の発進時に、エンジンルームからモーターなどの音が聞こえることがあります、これはシステムの作動をチェックしている音で異常ではありません。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内装備の

つ車きどあの上いか手たな

万一のとき

サービスデータ

さくいん

## インテリジェントクルーズコントロール★

インテリジェントクルーズコントロールには、以下のような機能があります。

- 先行車を検出していない場合は、運転者がセットした車速で定速走行します。
- 先行車を検出している場合は、先行車との距離を測定し、運転者がセットした車速を上限として車速に応じた車間距離を保つように車間制御を行います。

○詳しくは、P.176をお読みください。

### ナビ協調機能

- ナビゲーションシステムからの情報をもとに、運転者がセットした車速を上限として、前方のカーブの大きさに応じた車速で走行できるように車速制御を行います。

○詳しくは、P.192をお読みください。

### 定速制御機能

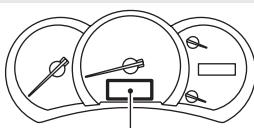
- 運転者がセットした車速（約40km/h～100km/h）で定速走行します。  
(車間距離の制御は、行いません。)

○詳しくは、P.197をお読みください。

### ！ 注意

- 機能によって制御内容が異なります。

インテリジェントクルーズコントロールを使用するときは、どの機能が選択されているかを車両情報ディスプレイで必ず確認してください。



車両情報ディスプレイ

ZPA0683

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

## インテリジェントクルーズコントロール

先行車との距離を測定し、運転者がセットした車速を上限として車速に応じた車間距離を自動的に保ちながら走行することができます。

セレクトレバーが□又はマニュアルモードのときに以下の制御を行います。

- 先行車を検出していないときは、運転者がセットした車速（約40km/h～100km/h）で定速走行します。
- 先行車を検出しているときは、運転者がセットした車速（約40km/h～100km/h）を上限として、車速に応じた車間距離を保つように車間制御を行い走行します。  
また、先行車両が停止したときには、自車もそれに応じて停止します。  
(停止後はシステムが自動的に解除されます。)
- 先行車を検出しなくなったときは、セットした速度までゆっくりと加速し、定速走行を行います。  
なお、車速が約35km/hを下回っている場合は、システムが自動的に解除されます。

### !**注意**

- 本システムは高速道路や自動車専用道路でご使用ください。
- インテリジェントクルーズコントロールにより停止までブレーキ制御を行いますが、停止状態を保持する機能はありません。自車が停止したとシステムが判断すると、ブザー音とともにブレーキ制御が解除され、クリープ現象によりゆっくりと車両が動き出します。停止状態を保持するためのブレーキ操作は、必ず運転者が行ってください。(先行車との車間距離が短いときや下り坂で追従走行しているときなど、状況により停止できない場合もあります。)

目次

警告

走行する前に

走行するとき

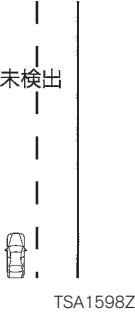
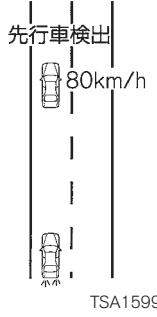
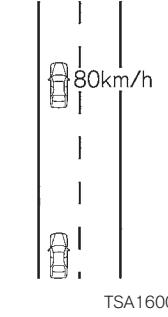
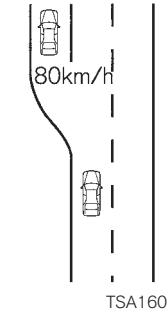
使い内装備の

つ車きとのいの上か手たな

万一のとき

サービスデータ

さくいん

走行状況	定速走行 先行車を検出していないとき	減速走行 設定した車速より遅い先行車が検出されたとき	追従走行 設定した車速より遅い先行車に追従するとき	加速走行 設定した車速より遅い先行車を検出しなくなったとき
100km/hに設定	100km/hで定速走行時に、80km/hの先行車を検出したとき	100km/hに設定しているときに、80km/hの先行車がいるとき	100km/hに設定しているときに、80km/hの先行車を検出しなくなったとき	
例	 未検出 TSA1598Z 100km/h (設定車速)	 先行車検出 80km/h TSA1599Z 100km/h →80km/h	 80km/h TSA1600Z	 80km/h →100km/h (設定車速) TSA1601Z



## 注意

- インテリジェントクルーズコントロールには限界がありますので、機能を過信しないでください。脇見運転やぼんやり運転などの前方不注意及び雨・霧などの視界不良を補助するものではありません。先行車との車間距離、周囲の状況に応じてブレーキペダルを踏んで減速するなどして車間距離を確保し、安全運転に心がけてください。
- インテリジェントクルーズコントロールの減速能力には限界がありますので、自車の前へ他車が割り込んだときや先行車が急ブレーキをかけたとき、下り坂で追従走行しているときなどは、十分に減速できず先行車に接近することがあります。この場合は、ブザー音及び表示による警報で注意を促します。

## ⚠ 注意

- 次のような状況では、思わぬ事故につながるおそれがありますのでインテリジェントクルーズコントロールを使わないでください。
- **交通量の多い道や急カーブのある道**  
道路状況にあった速度で走行できないため事故につながるおそれがあります。
- **凍結路や積雪路など滑りやすい路面**  
タイヤが空転し、車のコントロールを失うおそれがあります。
- **悪天候（雨、霧、雪など）のとき**  
先行車との車間距離が正確に検出できない場合があります。ワイパーを低速（LO）、高速（HI）で作動させるとインテリジェントクルーズコントロールは自動的に解除されます。（ワイパースイッチがINT位置でワイパーが低速、又は高速で作動しているときを含む）
- **前方からの強い光（太陽光など）を受けたとき**  
先行車との距離が正確に検出できない場合があります。
- **センサー部に雨滴、雪などが付着しているとき**  
先行車との距離が正確に検出できない場合があります。
- **急な下り坂**  
先行車を検出していない場合はインテリジェントクルーズコントロールの制御によるブレーキ操作を行わないと、セットした車速を超えてしまうおそれがあります。  
また、先行車を検出していて追従走行している場合には、ブレーキが過熱してしまうおそれがあります。
- **急な上り坂、下り坂が繰り返される道**  
先行車を正確に検出できず、先行車に近づきすぎて思わぬ事故につながるおそれがあります。
- **頻繁な加減速により、車間距離が保ちにくい交通状況のとき**  
交通状況にあった速度で走行できないため、事故につながるおそれがあります。
- 高速道路などで、インターチェンジ、サービスエリア、パーキングエリアなどに進入する（本線から出る）とき本線上でインテリジェントクルーズコントロールによりセット車速よりも遅い車速で走行する先行車に追従走行している場合には、自車又は先行車の車線変更などで、自車線上に先行車を検出しなくなることによりセット車速まで自動的に加速するため、思わぬ事故につながるおそれがあります。

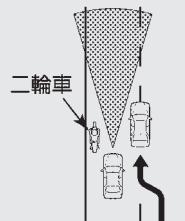


TSA1602Z

## △ 注意

- 停止中の車両や自車速より極端に遅い車両に対しては、インテリジェントクルーズコントロールによる制御も接近警報も行いません。料金所や渋滞の最後尾で停車中の車両や極端に速度の遅い車両などには十分注意してください。
- 急な割り込み車両や、歩行者などの車両以外のものに対しては、制御又は接近警報を行いません。
- この機能は先行車のリフレクター（反射器）を主に検出しているため、次の場合には、先行車を正確に検出できず、車間距離が適切に保てなくなる場合があります。周囲の状況に十分注意し、必要に応じてブレーキ操作をしてください。
  - 先行車のリフレクターが高い位置にある車（トレーラーなど）のとき
  - 先行車の後部が著しく汚れているとき
  - 先行車や他車線の車が路上の水や雪などを巻き上げて走っているとき
  - 先行車や他車線の車からの排煙（黒煙）がひどい場合や、走行道路周辺で煙が発生して前方の視界が十分に見通せないとき
  - 先行車がリフレクター部にフィルムなどを貼った車やリフレクターが付いていない車、リフレクター部が破損している車のとき
  - 後席やラゲッジルームに極端に重い荷物を積んだとき
  - 急な上り坂、下り坂が繰り返される道を走行しているとき

- 近距離ではセンサーの検出エリアが狭いため、自車線の端を走行する二輪車を検出できなかったり、間近に割り込んでくる先行車の検出が遅れたりして、車間距離が適切に保てない場合があります。

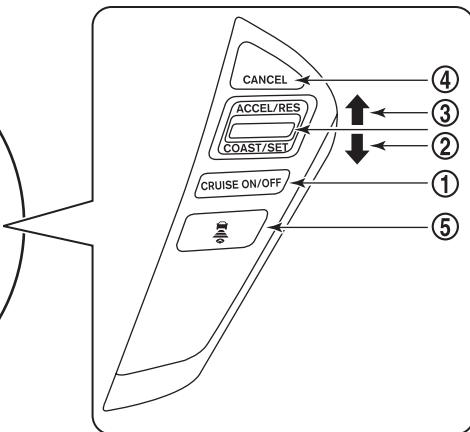
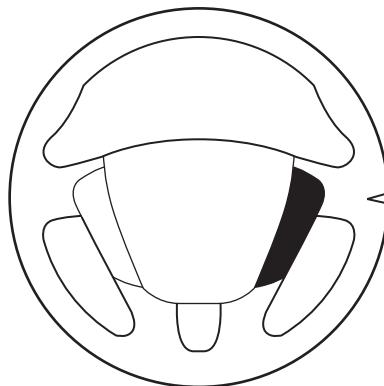


ESA1691Z

- センサーの汚れを自動的に判定する機能を備えておりますが万全ではありません。状況によってはセンサーが汚れていても判定できない場合があります。また雪、氷などが付着したときも判定できない場合があります。このような状況では、車間距離が適切に保てなくなるおそれがありますので、常に前方に注意して走行してください。また、センサー部はいつもきれいにしておいてください。なお、汚れを判定した場合は、インテリジェントクルーズコントロールは自動的に解除されます。
- 道路形状（カーブ路、カーブの出入り口、車線規制や工事中などで車線の幅が狭くなっている道）や自車の状況（ステアリング操作、車線内の位置、事故や故障で走行が不安定な場合など）によっては、一時的に先行車を検出できなくなり、隣の車線の車両や周辺のものを検出して制御したり、警報が作動する場合があります。

また、一時的に先行車を検出できず、先行車に近づく場合があります。

## ■ステアリングスイッチ（インテリジェントクルーズコントロール）



ZPA0684

### ①メインスイッチ

インテリジェントクルーズコントロールのON・OFFができます。

### ②セット/コーストスイッチ（下押し）

- ・インテリジェントクルーズコントロールのセットができます。
- ・設定車速を下げることができます。

### ③リジューム/アクセラレートスイッチ（上押し）

- ・インテリジェントクルーズコントロールを解除後、解除前の設定車速に再びセットすることができます。
- ・設定車速を上げることができます。

### ④キャンセルスイッチ

- ・インテリジェントクルーズコントロールの解除ができます。

### ⑤車間設定スイッチ

- ・車間設定を「長」「中」「短」の3段階に切り替えることができます。

目次

警告

走行する前に

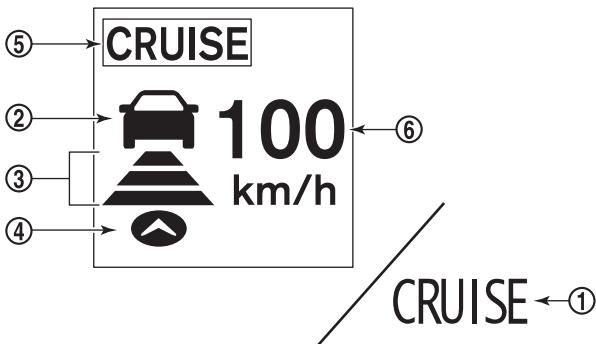
走行するとき

使い内  
か装備のつ車  
きど  
あの上  
いか手  
たな万  
一のときサ  
ー  
ビ  
ス  
デ  
ータ

さくいん

## ■表示灯・警告灯・車両情報ディスプレイ

車両情報ディスプレイはメーター内にあります。



ZPA0685

①インテリジェントクルーズコントロール警告灯（オレンジ）

○インテリジェントクルーズコントロール警告灯…P.138  
インテリジェントクルーズコントロールのシステムに異常があることをお知らせします。

②先行車検出表示

先行車検出の有無をお知らせします。

③車間設定表示

車間設定スイッチで設定した車間設定を表示します。

④自車マーク

⑤クルーズ表示灯

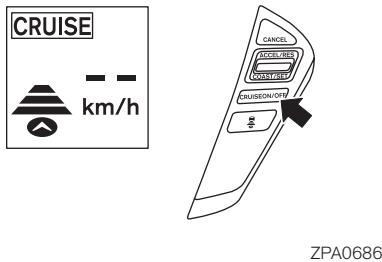
メインスイッチがONになっていることをお知らせします。

⑥設定車速表示

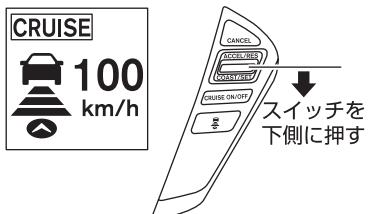
設定した車速を表示します。

## ■セットのしかた

- ①メインスイッチを押してインテリジェントクルーズコントロールをONにします。(1.5秒未満押す)  
(クルーズ表示灯、車間設定表示、設定車速表示が点灯し、セット待機状態になります。)



- ②設定したい車速まで加速又は減速します。  
③セット/コストスイッチ側に押します。  
・スイッチを押したときの車速が設定車速になります。  
・車速が約40km/h以下で先行車を検出しているときにスイッチを押した場合、設定車速は40km/hになります。  
(先行車検出の有無、車間設定、設定車速が表示)



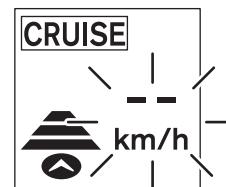
- ④制御を開始します。

## ! 注意

- ・インテリジェントクルーズコントロールを使用しないときは、メインスイッチをOFFにしてください。  
間違ってスイッチを押してしまった場合、インテリジェントクルーズコントロールがセットされてしまい思わぬ事故につながるおそれがあります。

## ! 知識

- ・以下の場合は車両情報ディスプレイが約2秒間点滅し、セットすることができません。
  - ・車速が約40km/hを下回っていて、先行車を検出していないとき。
  - ・セレクトレバーが□又はマニュアルモード以外のとき。
  - ・ワイパーを低速(LO)又は高速(HI)で作動させているとき。(ワイパースイッチが間けつ(INT)の位置でワイパーが低速、又は高速で作動しているときを含む)
  - ・パーキングブレーキがかかっているとき。
  - ・ブレーキを踏んでいるとき。
  - ・前方から強い光(太陽光など)を受けているとき。



ZPA0688

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使室内に装備された

つきとの上にかかれたな

万一のとき

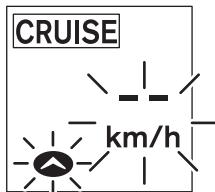
サービスデータ

さくいん



## 知識

- 以下の場合は“ピー”というブザー音とともに、車両情報ディスプレイが点滅し、セットすることができません。
- VDCをOFFにしているとき。  
(インテリジェントクルーズコントロールを使用するときは、VDCをONにしたあと、メインスイッチを一旦OFFにし、再度①から操作し直してください。)
- ABS又はVDC（トラクションコントロールを含む）が作動しているとき。
- タイヤが空転しているとき。  
(インテリジェントクルーズコントロールを使用するときは、上記の状態が改善されてから、メインスイッチを一旦OFFにし、再度①から操作し直してください。)



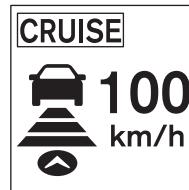
ZPA0689

- エンジンを止めるとインテリジェントクルーズコントロールは自動的に解除されます。
- インテリジェントブレーキアシストが作動するとインテリジェントクルーズコントロールは自動的に解除されます。
- 踏み間違い衝突防止アシストが作動するとインテリジェントクルーズコントロールは自動的に解除されます。
- 車間設定はエンジンをかけるたびに「長」に設定されます。「中」又は「短」に切り替えるときは車間設定スイッチを操作します。
- 車間距離設定の変えかた…P.186

## ■システムの作動

## 先行車を検出しているとき

運転者が設定した車間距離を保つように制御します。  
(先行車検出表示が点灯)



ZPA0690

## ! 注意

- ブレーキペダルの下に足を置かないでください。インテリジェントクルーズコントロールの制御によりブレーキが作動したとき、足が挟まれるおそれがあります。

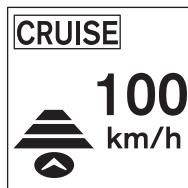


## 知識

- 設定車速（約40km/h～100km/h）を上限とする範囲で制御します。
- インテリジェントクルーズコントロールの制御によりブレーキが作動したときは、ブレーキペダルが動き自車の制動灯が点灯します。
- ブレーキが作動したとき、音がすることがありますですが異常ではありません。

### 先行車を検出しなくなったとき

設定車速までゆっくりと加速し、定速走行します。  
(先行車検出表示が消灯)



ZPA0691

### 知識

- 設定車速までの加速中に先行車を検出すると、再び車間制御を行います。
- 設定車速までは機能の制御によって加速しますが、素早く加速したいときはアクセルペダルを踏んで加速してください。
- 車速が約35km/hを下回ったときに、先行車を検出しなくなると自動的に制御を解除します。

### ■設定車速の変えかた

#### 注意

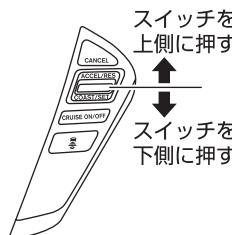
- 車間制御しているときは、先行車に合わせた車速に制御されるため、リジューム/アクセラレートスイッチ側に押して、設定車速を上げても加速しません。  
しかしこのとき機能上は設定車速を変更しているため、先行車を検出しなくなるとその設定した車速まで加速します。設定車速は車両情報ディスプレイの設定車速表示を確認しながら変更してください。

### 設定車速を変えたいとき

設定車速が5km/hきざみで変更できます。

(設定した車速は車両情報ディスプレイに表示されます。)

- 設定車速を上げたいときは、リジューム/アクセラレートスイッチ側（上側）に押します。
- 設定車速を下げたいときは、セット/コースト側（下側）に押します。



ZPA0692

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内装備の

つきとの上か手な

万一のとき

サービスデータ

さくいん

**一時的に加速、減速をしたいとき****加速したいとき**

- アクセルペダルを踏むと、加速します。

アクセルペダルを離すと、元の制御状態に戻ります。

**！ 注意**

- アクセルペダルを踏んでいるときは、インテリジェントクルーズコントロールによるブレーキ操作も警報も行いません。

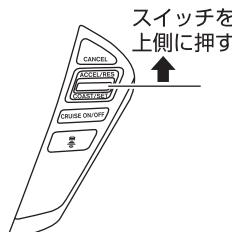
**減速したいとき**

- ブレーキペダルを踏むと、減速（制御が解除）します。

（設定車速表示の車速値が消灯し、セット待機状態になります。）

- 解除前の設定車速で再びセットしたいときは、リリューム/アクセラレートスイッチ側に押します。

（車両情報ディスプレイが再びセット状態の表示になります。）



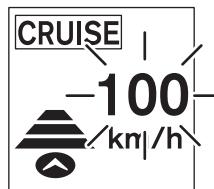
ZPA0693

**！ 注意**

- 通常、車間制御中は先行車の速度に合わせて自動的に加速、減速を行います。しかし車線変更などで加速が必要なときや、先行車が急減速したり、他車が割り込むなどして先行車に接近しそうになったときなどはアクセルペダル、又はブレーキペダルを踏んで周囲の状況に応じた適切な加速、減速を行ってください。

**書 知識**

- アクセルペダルを踏んで加速した場合や、セット/コストスイッチで設定車速を下げた場合などで設定車速より実際の車速の方が高くなったときは、設定車速表示が点滅します。



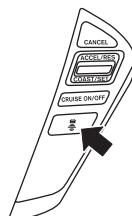
ZPA0694

- アクセルペダルを戻したあとに定速走行し、車速が設定車速となった場合や、車間制御で車速が設定車速以下となったときは、設定車速が点灯状態に戻ります。

### ■車間距離設定の変えかた

先行車との車間距離を交通状況に応じて選ぶことができます。制御中又はセット待機状態のときに車間設定を切り替えることができます。

- 車間設定スイッチを押すごとに「長」→「中」→「短」→「長」の順に切り替わります。



ZPA0695

車間設定	ディスプレイ	
長	<p>CRUISE</p> <p>100 km/h</p>	ZPA0696
中	<p>CRUISE</p> <p>100 km/h</p>	ZPA0697
短	<p>CRUISE</p> <p>100 km/h</p>	ZPA0698

### ■アドバイス

- エンジンを止めると、車間設定は「長」に戻ります。  
(エンジンをかけるたびに初期の車間設定は「長」になります。)

### ■知識

- 各制御は車速に応じて変わり、車速が高いほど長くなります。
- 車速100km/hで走行しているとき、車間設定での制御車間距離の目安は次のとおりです。  
長：約60m  
中：約50m  
短：約40m

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内装備の

つ車きどあのい上か手たな

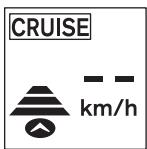
万一のとき

サービスデータ

さくいん

## ■解除のしかた

- 次の操作でインテリジェントクルーズコントロールが解除されます。
  - ・キャンセルスイッチを押す。
  - ・メインスイッチを押す。
  - ・ブレーキペダルを踏む。



ZPA0699



### 知識

- キャンセルスイッチで解除したときやブレーキペダルを踏んで解除したときは、セット待機状態になります。

●次の場合は“ピー”というブザー音とともに制御が自動的に解除されます。

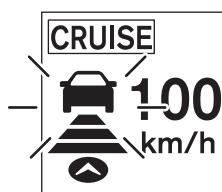
- ・先行車を検出していない場合に、車速が約35km/hを下回ったとき。
- ・インテリジェントクルーズコントロールにより自車が停止したとき。
- ・セレクトレバーを■又はマニュアルモード以外にしたとき。
- ・パーキングブレーキをかけたとき。
- ・ワイパーを低速（LO）、又は高速（HI）で作動させたとき。（ワイパースイッチが間けつ（INT）の位置でワイパーが低速、又は高速で作動しているときを含む）
- ・ABS又はVDC（トラクションコントロールを含む）が作動したとき。
- ・VDCをOFFにしたとき。
- ・前方から強い光（太陽光など）を受けたとき。
- ・センサー部が汚れ、車間距離の測定が困難になったとき。
- ・タイヤが空転したとき。

## ■接近警報

車間制御中に先行車の減速度合いが大きい場合や他車の割り込みなどによって、十分な減速ができない状態で先行車に接近したときは、次のようにブザーと車両情報ディスプレイの表示によって運転者に注意を促します。

この場合は、ブレーキを踏んで減速し、適切な車間距離を確保してください。

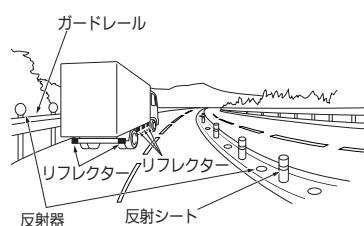
- 先行車に接近し、車間距離が十分でないと判断されるときは
  - ・ブザーが“ピッ、ピッ、ピッ、ピッ…”と鳴ります。
  - ・車両情報ディスプレイの先行車検出表示、車間設定表示が点滅します。



ZPA0700

## △ 注意

- 警報ブザーが頻繁に鳴るような状況では、インテリジェントクルーズコントロールを使用しないでください。
- 短い車間距離でも、次の場合には警報が作動しないことがあります。
  - ・先行車との相対速度が小さいとき。(ほぼ同じ速度で走っているとき)
  - ・先行車の方が自車より速いとき。(車間距離が次第に離れていくとき)
  - ・他車が至近距離に割り込んできたとき。
- 料金所や渋滞の最後尾で停車中の車両や、自車速より極端に車速が遅い車両に対しては警報が作動しません。
- 道路形状（カーブ路、カーブの出入り口、車線規制や工事中などで車線の幅が狭くなっている道）や、自車及び周辺車両の状況（ステアリング操作、車線内の位置、事故や故障で走行が不安定な場合など）によっては、一時的に隣車線の車両のリフレクターや、車道脇に設置されている反射器、反射シート、ガードレールの反射器などを検出して、接近警報が作動する場合があります。



ESD0984Z

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内装備の

つきとあいの上かたな

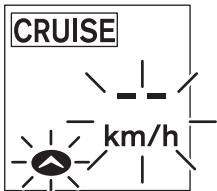
万一のとき

サービスデータ

さくいん

## ■警告表示

- 次の場合は、“ピー”というブザー音とともにインテリジェントクルーズコントロールが自動的に解除され、インテリジェントクルーズコントロール警告灯及び車両情報ディスプレイの一部が点灯又は点滅しセットできなくなります。
  - ・ABS又はVDC（トラクションコントロールを含む）が作動したとき。
  - ・VDCをOFFにしたとき。
  - ・タイヤが空転したとき。
  - ・前から強い光（太陽光など）を受けたとき。
 ⇒車両情報ディスプレイの一部が点滅します。



ZPA0689

## アドバイス

- 上記の操作をしてもセットできない、又は表示が点灯し続けるときは、インテリジェントクルーズコントロールの異常が考えられます。通常走行には支障はありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。

## ➡処置

- 制御が解除されたときの状態が改善されても、メインスイッチでシステムを一旦OFFにしたあと、再びセット操作を行ってください。

- センサー部が汚れ、先行車の検出が困難になったとき。

**CRUISE**

センサーを  
拭いて  
ください

**CRUISE**

ZPA0701

► **処置**

- 点灯したときは、安全な場所に停車して、一度エンジンを止めてから、汚れている部位を柔らかい布で清掃し、再びセット操作を行ってください。

**車 アドバイス**

- 上記の操作をしてもセットできない、又は表示が点灯し続けるときは、インテリジェントクルーズコントロールの異常が考えられます。通常走行には支障はありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。

- インテリジェントクルーズコントロールに異常があるとき。  
⇒警告灯が点灯します。

**CRUISE**

ESA1445Z

► **処置**

- 点灯したときは、安全な場所に停車して、一度エンジンを止めてから再度セット操作を行ってください。

**車 アドバイス**

- 上記の操作をしてもセットできない、又は表示が点灯し続けるときは、インテリジェントクルーズコントロールの異常が考えられます。通常走行には支障はありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内装備の

つきどあいの上かたな

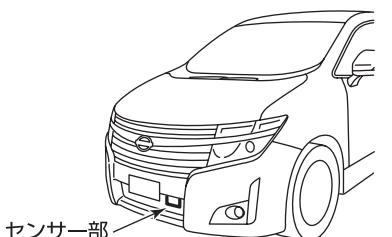
万一のとき

サービスデータ

さくいん

## ■センサー部の取り扱い

- システムを正しく作動させるために、以下のことをお守りください。
  - ・バンパー開口部に装着されているセンサー部はいつもきれいにしておいてください。  
汚れているときは、柔らかい布で傷つけないように注意してふき取ってください。
  - ・センサー本体の窓部が著しく汚れた場合は、日産販売会社にご相談ください。
  - ・センサー及びセンサー部周辺に強い衝撃を与えないでください。また、センサーにある軸調整ネジ部に触れたり、分解したりしないでください。故障、誤作動の原因になります。事故などでセンサー取り付け部が変形した場合は、日産販売会社にご相談ください。
  - ・センサー部周辺には、ステッカー（透明なものを含む）を貼ったりアクセサリーなどを取り付けないでください。故障、誤作動の原因になります。



ZPA0702

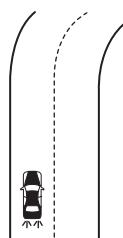
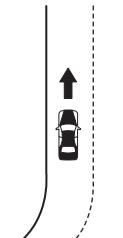
### ナビ協調機能

- ナビゲーションシステムからの情報をもとに、運転者がセットした車速（約40km/h～100km/h）を上限として、前方のカーブの大きさに応じて自車の車速を制御することで、運転者の加速・減速操作を支援する機能です。具体的には以下の制御を行います。

- 前方のカーブの大きさに応じて、緩やかに減速します。
- カーブ路を出て直線路になると、再びセット車速まで加速します。

#### 作動条件

- ナビ協調機能は、以下の条件が全て満たされている場合に作動します。
  - ナビ協調機能がONのとき。
  - インテリジェントクルーズコントロールを使用して、定速走行しているとき。（先行車を検出していないとき）
  - ナビゲーションシステムによる目的地へのルートガイドを行っていて、そのルート上を走行しているとき。

走行状況	減速走行 カーブ路に近づいたとき	加速走行 カーブ路を出て直線路へ戻ったとき
例	 前方のカーブに応じて減速 <p style="text-align: right;">ZPA0727</p>	 セット車速まで加速 <p style="text-align: right;">ZPA0019</p>



#### 注意

- ナビ協調機能は、高速道路や自動車専用道路でご使用ください。
- ナビ協調機能は、前方のカーブの大きさに応じて、システムの減速能力の範囲内で減速するものであり、カーブを自動的に走行したり、法定速度を遵守した走行を支援するものではありません。法定速度を守り、安全にカーブを走行するためのブレーキ操作は、必ず運転者が行ってください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使室内に装備の

つ車きどあの上いが手たな

万一のとき

サービスデータ

さくいん

## ⚠ 注意

- ナビ協調機能には限界があります。また、状況により作動しない場合がありますので、ナビ協調機能を過信しないでください。  
脇見運転やぼんやり運転などの前方不注意及び雨・霧などの視界不良を補助するものではありません。  
周囲の状況に十分注意し、安全運転を心がけてください。
- ナビ協調機能の減速能力には限界があります。十分に減速できないとシステムが判断した場合は、ブザー及び表示による警報で注意を促します。
- ナビ協調機能作動中に先行車両を検出した場合は、先行車両に対する車間距離を優先するため、ナビ強調機能は作動しません。(ナビ協調機能表示が消灯) 作動状態を車両情報ディスプレイで必ず確認してください。
- ナビ協調機能の減速により車速が約35km/hを下回った場合、インテリジェントクルーズコントロールは自動的に解除されます。(ナビ協調機能による減速制御も解除されます。)
- この機能はナビゲーションシステムからのカーブ情報を利用しているため、ナビゲーションシステムの位置検出が正しく行えない状況や、ナビゲーションシステムの地図に無い道路を走行しているとき、車線規制や工事などで、ナビゲーションシステムの地図情報と実際の道路形状が異なっているときなどには、制御や警報のタイミングがずれたり、適切に制御や警報を行えない場合があります。周囲の状況に十分注意し、必要に応じてブレーキまたはアクセル操作を行って走行してください。  
○詳しくは、ナビゲーションシステム取扱説明書「知っておいていただきたいこと」をお読みください。

## ■ナビ協調機能のON・OFF設定

①モニターの項目の選択方法については、ナビゲーションシステム取扱説明書をお読みください。

※車種により、画面表示が一部異なります。

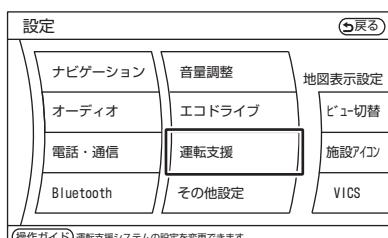
### ON/OFFのしかた

① **設定**スイッチを押します。



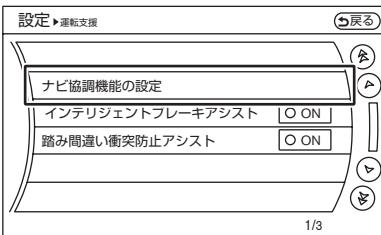
ZPA0020

② **運転支援**を選択します。



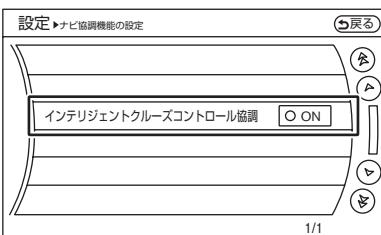
ZPA1052

③ **(ナビ協調機能の設定)**を選択します。



ZPA1063

④ **インテリジェントクルーズコントロール協調**を選択し、ON/OFFを選択します。



ZPA1064

### 注意

- ・ナビ協調機能を使用しないときは、設定をOFFにしてください。
  - ・設定をOFFにした場合、ナビ協調機能による制御も警報も行いません。
- ナビ協調機能を作動させたいときは、設定をONに戻してください。

### 知識

- ・ナビ協調機能のON・OFF設定は、エンジンを止めても、再度設定を変更するまで、その状態が維持されます。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使室内に装備の

つ車きとのあいの上か手たな

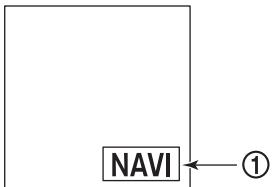
万一のとき

サービスデータ

さくいん

## ■車両情報ディスプレイ

車両情報ディスプレイはメーター内にあります。



ZPA0703

### ①ナビ協調機能表示

制御対象となるカーブを検出している場合、点灯します。

## ■ナビ協調機能の作動

制御対象となるカーブを検出しているとき

前方のカーブの大きさに応じて緩やかに減速します。  
(ナビ協調機能表示が点灯します。)



ZPA0704



### 知識

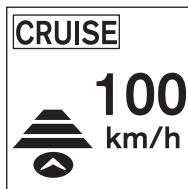
- ナビ協調機能の制御によりブレーキが作動したときは、自車の制動灯が点灯します。

## △ 注意

- ナビ協調機能は、ルートガイド中のルート上を走行している場合にのみ作動します。ルートガイドを開始していないときや、ガイド中のルートと異なる道路を走行している場合、ナビ協調機能は作動しません。
- ナビ協調機能作動中に先行車を検出した場合は、先行車に対する車間制御を優先するため、ナビ協調機能は作動しません。  
(ナビ協調機能表示が消灯します。)  
機能によって制御内容が異なりますので、作動中の機能を車両情報ディスプレイの表示で必ず確認してください。
- ナビ協調機能の減速により車速が約35km/hを下回った場合、インテリジェントクルーズコントロールは自動的に解除されます。(ナビ協調機能による減速制御も解除されます。)

**制御対象となるカーブを検出しなくなったとき**

カーブ路を出て直線路になると、再びセット車速までゆっくりと加速し、定速走行します。  
(ナビ協調機能表示が消灯します。)



ZPA0696

 **知識**

- 設定車速までの加速中に、減速対象となるカーブを新たに検出すると、再び減速制御を行います。
- 設定車速までは機能の制御によって加速しますが、すばやく加速したいときはアクセルペダルを踏んで加速してください。

 **注意**

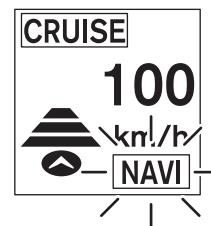
- アクセルペダルを踏んでいるときは、ナビ協調機能によるブレーキ制御も警報も行いません。

**■警報及び警告表示**

- ナビ協調機能により十分に減速できないとシステムが判断した場合は、次のようにブザーと車両情報ディスプレイの表示によって運転者に注意を促します。

この場合は、ブレーキを踏んで減速し、適切な車速で走行してください。

- ・ ブザーが“ピッ、ピッ、ピッ、ピッ…”と鳴ります。
- ・ 車両情報ディスプレイのナビ協調機能表示が点滅します。



ZPA0705

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使室内装備の

つきどあいの上か手な

万一のとき

サービスデータ

さくいん

## 定速制御機能

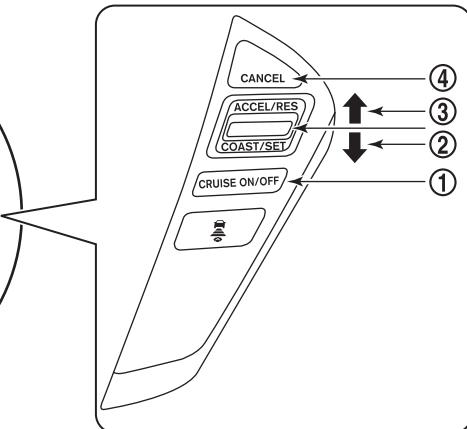
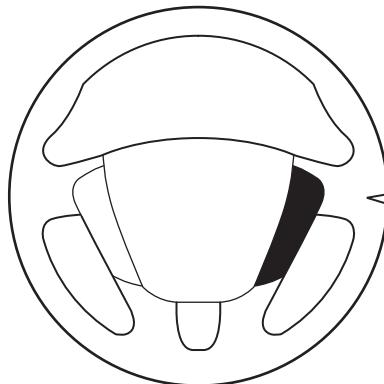
セレクトレバーが□又はマニュアルモードのとき、アクセルペダルを踏まなくとも、一定の速度で走行することができます。

約40km/h～100km/hの間で任意の速度にセットできます。

### ！ 注意

- 定速制御中は車間制御を行わないため、ブレーキ操作も警報も行いません。先行車との車間距離、周囲の状況に応じてブレーキペダルを踏んで減速するなどして車間距離を確保し、安全運転に心がけてください。
- 次のような状況では、思わぬ事故につながるおそれがありますので定速制御機能を使わないでください。
  - 交通量の多い道や急カーブのある道**  
交通状況にあった速度で走行できないため事故につながるおそれがあります。
  - 凍結路や積雪路など滑りやすい路面**  
タイヤが空転し、車のコントロールを失うおそれがあります。
  - 急な下り坂**  
急な下り坂ではエンジンブレーキが十分効かないため、セットした速度を超てしまい、思わぬ事故につながるおそれがあります。

## ■ステアリングスイッチ（定速制御機能）



ZPA0706

### ①メインスイッチ

定速制御機能のON・OFFができます。

### ②セット/コーストスイッチ（下押し）

- ・定速制御機能のセットができます。
- ・設定車速を下げるることができます。

### ③リリューム/アクセラレートスイッチ（上押し）

- ・定速制御機能を解除後、解除前の設定車速に再びセットすることができます。
- ・設定車速を上げることができます。

### ④キャンセルスイッチ

- ・定速制御機能の解除ができます。

目次

警告

走行する前に

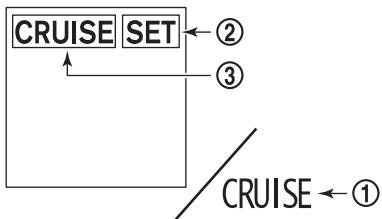
走行するとき

使い内  
か装備のつ車  
きと  
あい  
の上  
か手  
たな万  
一のときサ  
ー  
ビ  
ス  
デ  
ータ

さくいん

## ■表示灯・警告灯・車両情報ディスプレイ

車両情報ディスプレイはメーター内にあります。



ZPA0707

### ①インテリジェントクルーズコントロール警告灯（オレンジ）

○インテリジェントクルーズコントロール警告灯…P.138

定速制御機能に異常があることをお知らせします。

### ②セット表示灯

定速制御機能で走行していることをお知らせします。

（設定車速をセットすると点灯します。）

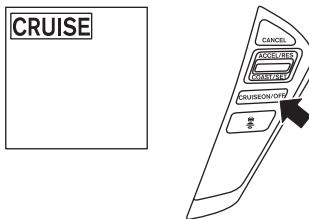
### ③クルーズ表示灯

メインスイッチがONになっていることをお知らせします。

## ■セットのしかた

①メインスイッチを約1.5秒以上押し続けて定速制御機能をONにします。

（クルーズ表示灯が点灯し、セット待機状態になります。）



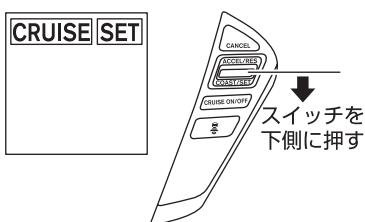
ZPA0708

②設定したい車速まで加速又は減速します。

③セット/コーストスイッチ側に押します。

・スイッチを押したときの車速が設定車速になります。

（セット表示灯が点灯）



ZPA0709

④制御を開始します。

## ⚠ 注意

- 定速制御機能を使用しないときは、メインスイッチをOFFにしてください。間違ってスイッチを押してしまった場合、定速制御機能がセットされてしまい思わぬ事故につながるおそれがあります。

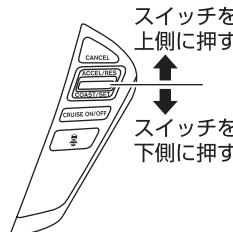
## 📖 知識

- 定速で走行中、アクセルペダルを踏むと加速しますが、アクセルペダルを戻すとセットした速度で定速走行に戻ります。

## ■設定車速の変えかた

### 設定車速を変えたいとき

- 設定車速を上げたいときは、リリューム/アクセラレートスイッチ側（上側）に押します。
- 設定車速を下げたいときは、セット/コスト側（下側）に押します。



ZPA0692

## 一時的に加速、減速をしたいとき

### 加速したいとき

- アクセルペダルを踏むと、加速します。  
アクセルペダルを離すと、セットした速度での定速走行に戻ります。

### 減速したいとき

- ブレーキペダルを踏むと、減速（制御を解除）します。  
(セット表示灯が消灯し、セット待機状態になります。)
- 解除前の設定車速で再びセットしたいときは、リリューム/アクセラレートスイッチ側に押します。  
(セット表示灯が再び点灯)

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内装備の

つ車きとの上いが手たな

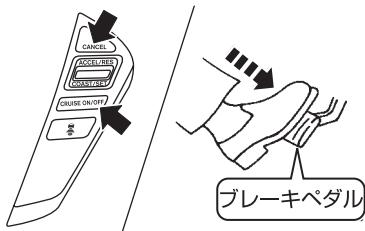
万一のとき

サービスデータ

さくいん

## ■解除のしかた

- 次の操作で定速制御機能が解除されます。
  - ・キャンセルスイッチを押す。
  - ・メインスイッチを押す。
  - ・ブレーキペダルを踏む。



ZPA0710



### 知識

- キャンセルスイッチで解除したときやブレーキペダルを踏んで解除したときは、セット待機状態になります。
- 次の場合は“ピー”というブザー音とともに制御が自動的に解除されます。
  - ・車速が約35km/h以下になったとき。
  - ・設定車速より約13km/h以上車速が低下したとき。
  - ・セレクトレバーをD又はマニュアルモード以外にしたとき。
  - ・VDC（トラクションコントロールを含む）が作動したとき。
  - ・パーキングブレーキをかけたとき。
  - ・タイヤが空転したとき。

## ■警告表示

定速制御機能に異常がある場合、“ピー”というブザー音とともに定速制御機能が自動的に解除され、インテリジェントクルーズコントロール警告灯が点灯してセットできなくなります。

# CRUISE

ESA1445Z

### ➡ 処置

- 点灯したときは、安全な場所に停車して、一度エンジンを止めてから、再度セット操作を行ってください。

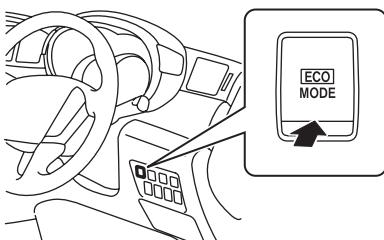
### ➡ アドバイス

- 上記の操作をしてもセットできない、又は表示が点灯し続けるときは、定速制御機能の異常が考えられます。通常走行には支障はありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。

## ECOモード

エンジンやCVTを自動で制御することで、急発進・急加速を抑え燃費向上に配慮したエコドライブをサポートするシステムです。

- スイッチを押すと作動します。  
(メーター内のECOモードインジケーターが点灯)
- もう一度スイッチを押すと機能が停止します。  
(メーター内のECOモードインジケーターが消灯)



ZPA0712

### 知識

- システムに異常がある場合は、自動で機能が停止します。
- ECOモードを解除するときは、スイッチを押したあと、一旦アクセルペダルから足を離し、再度必要な量まで踏み込んでください。
- 次のように、加速が必要な場合は、必要に応じてECOモードを停止させてください。
  - ・乗車人員や荷物量が多いとき。
  - ・急勾配を登坂走行するとき。

## ナビ協調機能\*

ナビゲーションシステムからの情報とともに、前方のカーブの大きさに応じてエンジンブレーキを自動で制御することで運転者の減速操作を支援する機能です。

### ■ナビ協調機能のON・OFF設定

モニターの項目の選択方法については、ナビゲーションシステム取扱説明書をお読みください。

※車種により、画面表示が一部異なります。

### ON/OFFのしかた

- ①ナビゲーションシステムの「設定」スイッチを押します。



ZPA0020

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内装備の

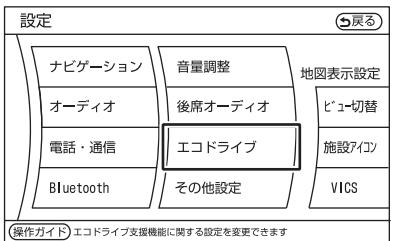
つきあいの上かたな

万一のとき

サービスデータ

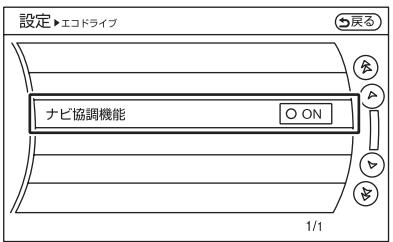
さくいん

② **(エコドライブ)を選択します。**



ZPA0738

③ **(ナビ協調機能)を選択し、ON／OFFを選択します。**



ZPA0739



### 知識

- ナビ協調機能のON／OFFの設定は、エンジンを止めて、再度設定を変更するまで、その状態が維持されます。

## ブレーキアシスト (プレビュー機能付) ★

### ブレーキアシスト

ブレーキアシストは、ブレーキペダルを素早く踏み込み、且つ踏む力が一定以上の強さを超えると、より大きな制動力を発生することにより、ドライバーのブレーキ操作を補助する装置です。

### アドバイス

- ブレーキアシストはあくまでもドライバーのブレーキ操作を補助する装置です。ブレーキアシストの付いていない車と同様に、スピードを控えめに、早め早めのブレーキで安全運転をしてください。

### プレビュー機能

プレビュー機能は、車両前部に取り付けたセンサーで、自車線前方の車両との距離や相対速度を測定し、緊急制動が必要と判断した場合には運転者がブレーキペダルを踏む前に自動的にブレーキに予圧をかけ、運転者がブレーキを操作したときの応答性を向上させるシステムです。

- 車速35km/h以下では作動しません。
- 次の場合は、自動的にシステムが解除します。
  - ・運転者がブレーキペダル又はアクセルペダルを踏んだとき。
  - ・システムが緊急制動を必要と判断したが、運転者がブレーキペダル又はアクセルペダルを踏まなかつたとき。(約1秒後に解除します。)
- プレビュー機能に異常があると、“ピー”というブザー音とともにプレビュー機能警告灯が点灯します。  
○プレビュー機能警告灯…P.139

目次

## ⚠ 注意

- ・プレビュー機能は、自動的に車両を減速させるシステムではありません。プレビュー機能の付いていない車と同様に、運転者のブレーキ操作が必要です。早め早めのブレーキで安全運転をしてください。
- ・プレビュー機能には限界がありますので、システムを過信しないでください。脇見運転やぼんやり運転などの前方不注意を補助するものではありません。プレビュー機能の付いていない車と同様に、運転者は周囲の状況に注意し、安全運転をしてください。
- ・次のような場合は、システムが正しく機能しない場合がありますが、プレビュー機能のない普通のブレーキとして使えます。（ブレーキアシストは働きます。）
  - ・センサー部が汚れていたり、雨滴、雪などが付着した場合、また前方から強い光（太陽光など）を受けたときは先行車を検出できない場合があります。
  - ・道路形状（カーブなど）や自車の状況（ステアリング操作や車線内の位置など）によって、先行車を検出できなかったり、隣の車線の車両や周囲のものを検出して作動するとき。
- ・プレビュー機能が作動したときに、ブレーキペダルが若干動いたり、ブレーキペダル付近から音がすることがありますが、異常ではありません。

## ■センサー部の取り扱い

OP.191をお読みください。

警告

走行する前に

走行するとき

使い内装備の

つきどあいの上かたな

万一のとき

サービスデータ

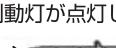
さくいん

## インテリジェントブレーキアシスト★

レーダーセンサーにより自車線前方の車両との距離を測定し、ほぼ真後ろから自車線前方の車両に追突するおそれのあるとき、運転者による緊急の回避操作が直ちに必要だと判断した場合は警報を鳴らし、運転者の操作により追突が避けられないと判断した場合はブレーキをかけて減速し追突時の被害を軽減します。

インテリジェントブレーキアシストは、以下の条件のとき作動します。

- ・電源ポジションがONのとき。
  - ・自車の車速が約15km/h以上のとき。
  - ・自車の車速が自車線前方の車両の車速より約15km/h以上高いとき。

例			
1	レーダーセンサーにより、自車線前方の車両を検出します。	 	ZPA0734
2	追突を避けるため、緊急の回避操作が直ちに必要だと判断した場合、警報を鳴らし運転者の操作を促します。	 	ブザー音 “ピピピピ・・・・” ZPA0735
3	運転者の操作により追突が避けられないと判断した場合、ブレーキをかけて減速し、追突時の被害を軽減します。	 	ブレーキ制御作動 (制動灯が点灯します) ZPA0736

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使室内装備のかたの

つ車きとのあいの上か手たな

万一のとき

サービスデータ

さくいん

## ⚠ 注意

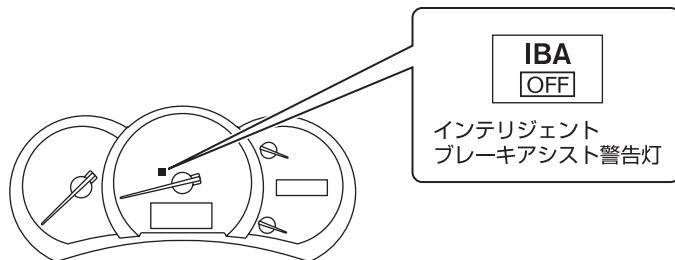
- ・インテリジェントブレーキアシストは追突を自動的に回避するシステムではありません。常に安全運転を心がけてください。
- ・システムの制御によりブレーキ操作を行いますが、自動的に車両を停止させるシステムではありません。
- ・二輪車に対してシステムは作動しません。
- ・急な割り込み車両、歩行者や動物、道路上の落下物に対しては、システムは作動しません。
- ・前方の車両との距離が極端に短い場合には、システムは作動しません。
- ・次のような場合には、システムは作動しません。
  - ・前方から強い光（太陽光など）を受けたとき。
  - ・センサー窓部が汚れているとき。
- ・このシステムは前方の車両のリフレクター（反射器）を主に検出しているため、次の場合には前方の車両を正確に検出できず、システムが作動しない場合があります。
  - ・前方の車両のリフレクターが高い位置にある車（トレーラーなど）のとき。
  - ・前方の車両の後部が著しく汚れているとき。
  - ・悪天候（雨、霧、雪など）のとき。
  - ・前方の車両や他車線の車が路上の水や雪などを巻き上げて走っているとき。
  - ・前方の車両や他車線の車からの排煙（黒煙）がひどいときや、走行道路周辺で煙が発生して前方が十分に見通せないとき。
  - ・前方の車両が、リフレクター部分にフィルムなどを貼った車やリフレクターが付いていない車、リフレクター部が破損している車のとき。
- ・後席やトランク中に極端に重い荷物を積んでいるとき。
- ・急な加減速を行っているとき。
- ・急な上り坂、下り坂が繰り返される道を走行しているとき。
- ・道路形状（カーブ路、カーブの出入り口）や自車の状況（ステアリング操作、車線内の位置）、前方の車両の状況（車線内の位置）によっては、システムが作動しない場合があります。
- ・前方の車両のそばの反射器（ガードレールの反射器や隣車線の車両のリフレクターなど）を検出してしまうおそれがあります。
- ・自車走行線の近くに反射物や路面標識、白いレーンマーカーなど反射しやすいものがあると、システムが検出してしまうおそれがあります。
- ・センサーの汚れを自動的に判定する機能を備えておりますが万全ではありません。状況によってはセンサーが汚れていても判定できない場合があります。また雪、氷などが付着したときも判定できない場合があります。
- ・このような状況では、システムが作動しない場合がありますので、センサー部はいつもきれいにしておいてください。
- ・ブレーキペダルの下に足を置かないでください。インテリジェントブレーキアシストの制御によりブレーキが作動したとき、足が挟まれるおそれがあります。
- ・状況によっては外部の騒音などにより、ブザー音が聞こえない場合があります。

## 📖 知識

- ・インテリジェントブレーキアシストが作動するとインテリジェントクルーズコントロールは自動的に解除されます。

## ■警告表示

インテリジェントブレーキアシスト警告灯はメーター内にあります。



ZPA0711

- 次の場合は、システムが作動しなくなります。

“ピー”というブザー音とともにインテリジェントブレーキアシスト警告灯が点灯し、お知らせします。

- ・センサー部が汚れ、前方の車両との距離の測定が困難になったとき。
- ・インテリジェントブレーキアシストに異常があるとき。

### ► 処置

●“ピー”というブザー音とともに点灯した場合は、安全な場所に停車し、一度エンジンを止めてから、センサー部が汚れていないか確認してください。

汚れているときは、汚れている部分を柔らかい布で清掃し、再度エンジンをかけ直してください。

センサー部が汚れていないときは、再度エンジンをかけ直してください。

### ► アドバイス

- ・上記の操作をしても表示が点灯し続けるときは、システムの異常が考えられます。通常走行には支障はありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。

- 次の場合は、システムが一時的に作動しなくなります。

インテリジェントブレーキアシスト警告灯が点灯し、お知らせします。(ブザー音は鳴りません。)

- ・前方から強い光(太陽光など)を受けたとき。

### 知識

- ・一時的に作動しない状態から復帰すると、インテリジェントブレーキアシスト警告灯は消灯します。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使室内に  
かたな  
装備のつ車  
きとの  
あい上  
かたな万  
一のときサ  
ー  
ビ  
ス  
デ  
タ  
タ

さくいん

## ■インテリジェントブレーキアシストON・OFF設定

①モニターの項目の選択方法については、ナビゲーションシステム取扱説明書をお読みください。

※車種により、画面表示が一部異なります。

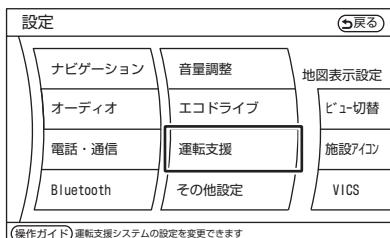
### ON/OFFのしかた

①ナビゲーションシステムの設定スイッチを押します。



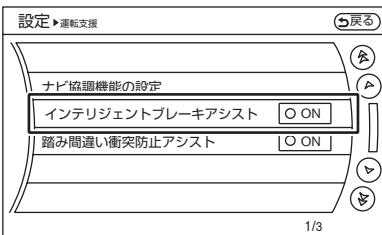
ZPA0020

②④運転支援を選択します。



ZPA1052

③④インテリジェントブレーキアシストを選択し、ON/OFFを選択します。



ZPA1053

### 知識

- ・インテリジェントブレーキアシストのON/OFF設定は、エンジンを止めても、再度設定を変更するまでその状態が維持されます。

## ■センサー部の取り扱い

④P.191をお読みください。

## 踏み間違い衝突防止アシスト（駐車枠検知機能付）★

踏み間違い衝突防止アシストは、駐車操作時などの低速（約15km/h未満）で、アクセルペダルをブレーキペダルと間違えて強く踏み込んだり、ブレーキ操作が遅れたときに、運転者に音と表示で警告し、さらに自動的にエンジン出力やブレーキを制御することで過度な加速の防止や障害物への衝突防止を支援します。

踏み間違い衝突防止アシストには、以下の機能があります。

### 低速加速抑制機能

停車中、又は前進、後退での低速走行中、進行方向に壁などの障害物がある場合や白線でひかれた駐車枠の中にいるときに、アクセルペダルを素早く深く（約1/2以上）踏み込んでしまったとき、運転者に警告を行うとともに自動的にエンジン出力を制御し、過度な加速を防止します。

○詳しくは、P.214をお読みください。

### 低速衝突軽減ブレーキ機能

前進、後退での低速走行中、ブレーキ操作の遅れにより進行方向の障害物に衝突する恐れがあるときに、運転者に警告を行うとともに、自動的にブレーキをかけて衝突を回避、又は軽減します。

○詳しくは、P.218をお読みください。

### ！ 注意

- 低速加速抑制機能は、停車中、又は前進、後退での低速走行中におけるアクセルペダルとブレーキペダルを踏み間違えることにより引き起こされる暴走や衝突事故の軽減を目的とした補助機能です。あらゆる状況で効果があるわけではありませんので、機能を過信せず常に注意深い運転操作を心がけてください。
- 低速加速抑制機能は、アクセルペダルをゆっくりと深く踏み込んだときには作動しません。故意にアクセルペダルを踏み込まないでください。車両が急に動き出し思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 低速衝突軽減ブレーキ機能は、前進、後退での低速走行中における衝突事故の軽減を目的とした補助機能です。あらゆる状況で効果があるわけではありませんので、機能を過信せず常に安全運転を心がけてください。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内装備の

つかさとのいの上か手たな

万一のとき

サービスデータ

さくいん

## ⚠ 注意

- 低速加速抑制機能は、運転者がアクセルペダルを戻すと解除されます。
- 低速加速抑制機能は、アクセルペダルを踏み続けた場合に作動を開始してから約6秒後に自動的に解除されます。
- 低速加速抑制機能が作動してから低速衝突軽減ブレーキ機能が作動したときは、車両が停止してから約3秒後にブレーキが自動的に解除されます。
- 次の場合は、システムが正常に作動しなかったり、機能を十分に発揮できないことがあります。
  - ・悪天候（雨、霧、雪など）のとき。
  - ・勾配が急な坂道を走行しているとき。
  - ・段差などをまたいでいるときなど車両姿勢が変化しているとき。
  - ・滑りやすい路面を走行しているとき。
  - ・ハンドルを大きくきって旋回しているとき。
  - ・タイヤチェーン、純正品以外のタイヤを使用しているとき。
- 動いている物体に対しては踏み間違い衝突防止アシストは作動しません。
- 次の場合は、予期せずシステムが作動し、思わぬ事故につながるおそれがありますので、踏み間違い衝突防止アシストをOFFにしてください。
  - 踏み間違い衝突防止アシストスイッチの使いかた…P.212
    - ・けん引するとき。
    - ・トレーラーなどに積載するとき。
    - ・シャシーダイナモを使用するとき。
    - ・平坦でない場所を走行しているとき。
    - ・純正品以外のサスペンション部品を使用しているとき。
  - (車高や車両の傾きが変わると正しく障害物を検知できないことがあります。)
- 外部の騒音などにより、警告音（ブザー）が聞こえない場合があります。

## 📖 知識

- 踏み間違い衝突防止アシストが作動するとインテリジェントクルーズコントロールは自動的に解除されます。

## 踏み間違い衝突防止アシストのON・OFF設定

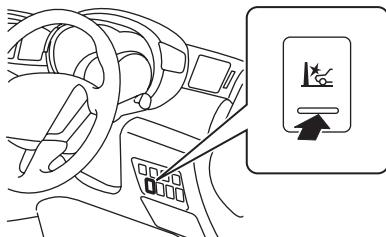
踏み間違い衝突防止アシストのON／OFFを一時的に切り替えたいときは、踏み間違い衝突防止アシストスイッチを使用します。

また、電源ポジションをONにしたときの踏み間違い衝突防止アシストのON／OFFをナビゲーションシステム画面で設定することができます。

## 踏み間違い衝突防止アシストスイッチの使いかた

踏み間違い衝突防止アシストが作動しないようにするときに使います。

- 踏み間違い衝突防止アシストスイッチを押すと、スイッチ上の表示灯が消灯し、踏み間違い衝突防止アシストは作動を停止します。  
(踏み間違い衝突防止アシスト警告灯が点灯)
- もう一度スイッチを押すか、エンジンを再始動すると、スイッチ上の表示灯が点灯し、踏み間違い衝突防止アシストは再び作動します。  
(踏み間違い衝突防止アシスト警告灯が消灯)



ZPA1061

## ■ナビゲーションシステム画面でのON／OFFの切り替えかた

電源ポジションをONにしたときに踏み間違い衝突防止アシストを作動しないようにすることができます。

○モニターの項目の選択方法については、ナビゲーションシステム取扱説明書をお読みください。

※車種により、画面の表示が一部異なります。

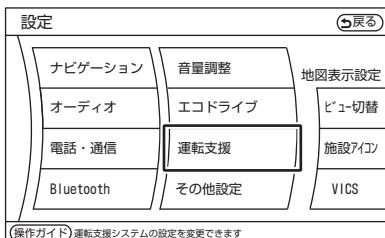
### ON／OFFのしかた

- ① **設定**スイッチを押します。



ZPA0020

- ② **運転支援**を選択します。



ZPA1052

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内装備の

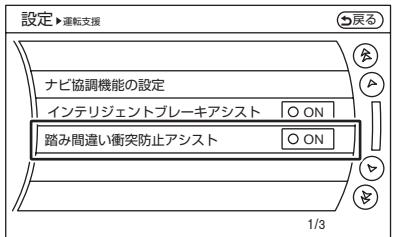
つきあいの上かたな

万一のとき

サービスデータ

さくいん

③(踏み間違い衝突防止アシスト)を選択し、ON/OFFを選択します。



ZPA1062

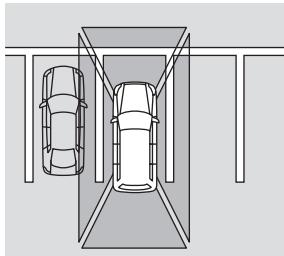


### 知識

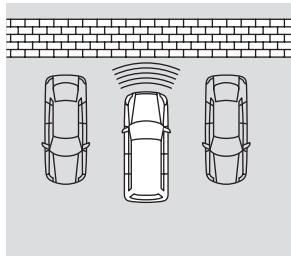
- ナビゲーションシステム画面での踏み間違い衝突防止アシストのON/OFF設定は、エンジンを止めて、再度設定を変更するまでその状態が維持されます。

## 低速加速抑制機能

停車中、又は前進、後退での低速（約 15km/h未満）走行中、バンパーに取り付けられたソナーにより進行方向に壁などの障害物を検知していたり、進入しようとしている駐車枠をアラウンドビューモニターカメラにより検知している場合に、アクセルペダルが素早く深く（約1/2以上）踏み込まれたとシステムが判断すると、約 6秒間自動でエンジン出力を抑制したり、弱いブレーキをかけることで車速が上がることを抑えます。



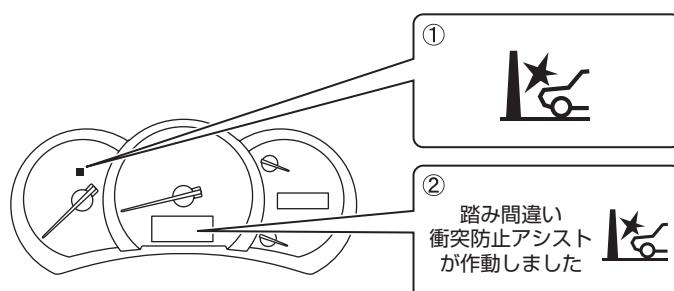
アラウンドビューモニター  
カメラで駐車枠を検知



ソナーで進行方向の  
障害物を検知

ZPA1057

低速加速抑制機能が作動しているときは、“ピーピーピー……”というブザー音と警告灯の点滅、及び車両情報ディスプレイの表示によって運転者に警告します。



ZPA1058

- ▣①踏み間違い衝突防止アシスト警告灯…P.141
- ▣②踏み間違い衝突防止アシスト警告…P.122

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内装備の

つ車きとのあいの上か手たな

万一のとき

サービスデータ

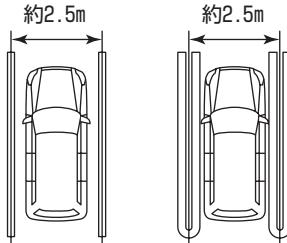
さくいん

## ⚠ 注意

- 低速加速抑制機能は、車両から約2m以内の距離に存在する壁や車両などの大きな障害物に対して作動します。車両の幅以下の障害物に対しては作動しません。
- 低速加速抑制機能は、運転者がアクセルペダルを戻すと解除されます。
- 低速加速抑制機能は、アクセルペダルを踏み続けた場合に作動を開始してから約6秒後に自動的に解除されます。
- 渋滞中などで前方にいる車両を追い越すときや駐車枠から加速して出るときなどに低速加速抑制機能が一時的に作動することがあります。
- 次の場合は、低速加速抑制機能は作動しません。
  - 車速が約15km/h以上のとき。
  - ブレーキペダルを踏んでいるとき。
  - セレクトレバーがD、M、R以外のとき。
  - トラクションコントロールが作動しているとき。
  - タイヤが空転しているとき。
- 次のような障害物に対しては作動しません。
  - 背の低い障害物。
  - 幅の狭い障害物。
  - 針金、金網、ロープなどの細い障害物。
  - バンパーに非常に近い障害物。
  - 急に進行方向に現れた障害物。
- 次のような障害物に対しては作動しないことがあります。
  - 地面から高い位置に存在する障害物。
  - スポンジ状のものや雪などの表面が柔らかく音波を吸収しやすい障害物。
- 次のような場合は作動しないことがあります。
  - 雨、雪、氷、汚れなどがソナーに付着しているとき。
  - 周囲で大きな音が鳴っているとき。
  - 周囲に超音波を発するものがあるとき。
  - 障害物の面が車両の前面、又は後面に対して斜めのとき。

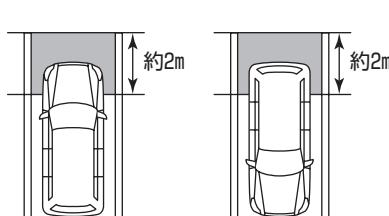
**⚠ 注意**

- 低速加速抑制機能は、以下のような駐車枠の幅が約2.5mの一般的な駐車枠の白線を検知して作動します。



ZPA1065

- 次のような駐車枠線には作動しません。
  - 駐車枠線が白線ではないとき（黄線、ロープなど）。
  - 駐車枠線が極端に短い、又は長いとき。
  - 駐車枠線が細い、又は太いとき。
  - 駐車枠線の間隔が狭い、又は広いとき。
  - 片側しか駐車枠線がないとき。
- 低速加速抑制機能は、駐車枠線に対して車両が次の範囲内にあるときに作動します。
  - 前進中（セレクトレバーがD、又はMのとき）は、駐車枠線の端部から車両の前端部が約2mの範囲内にあるとき。
  - 後退中（セレクトレバーがRのとき）は、駐車枠線の端部から車両の後端部が約2mの範囲内にあるとき。



ZPA1066

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内装備の

つ車きとのいの上か手たな

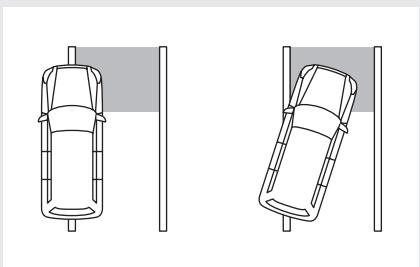
万一のとき

サービスデータ

さくいん

## ⚠ 注意

- 駐車枠線をまたいでいるときは作動しません。

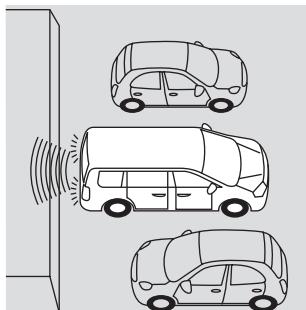
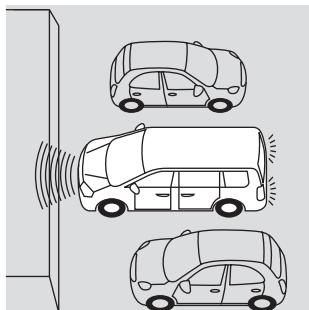


ZPA1067

- 次のような場合は、駐車枠線を検知できず作動しないことがあります。
  - 駐車枠線がかすれている、又は一部が隠れているとき。
  - 地面が白色に近いなど、駐車枠線が見えにくいとき。
  - 駐車枠線の上や周辺に駐車枠線以外の線や文字があるとき。
  - 駐車枠線の上や周辺に強い光がさしてしたり、影、雪、水たまり、段差などがあるとき。
  - カメラの周辺に強い光（太陽の光など）が当たっているとき。
  - 雨、雪、汚れなどがカメラに付着しているとき。
  - 夜間、汚れなどでヘッドライトや後退灯の明るさが不十分なとき。
  - 急な明るさの変化がおきたとき。
  - ドアが開いているときは作動しません。

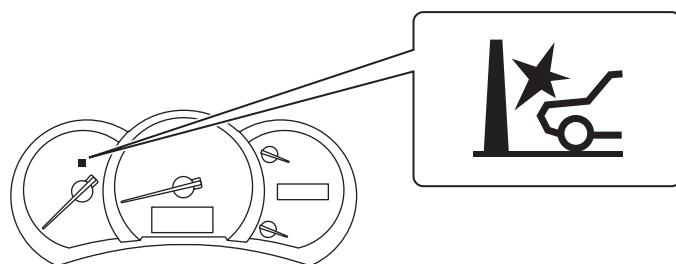
### 低速衝突軽減ブレーキ機能

前進、後退での低速（約15km/h未満）走行中、バンパーに取り付けられたソナーにより進行方向の障害物を検知し、障害物に衝突するおそれがあるとシステムが判断すると、運転者へ音と表示で警報するとともに、自動的にエンジン出力制御、及びブレーキをかけて衝突を回避、又は軽減します。



ZPA1059

低速衝突軽減ブレーキ機能が作動すると、“ピピピ”というブザー音と警告灯の点滅によって運転者に警告します。



ZPA1060

○踏み間違い衝突防止アシスト警告灯…P.141

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使室内装備のかた

つ車きどあの上か手たな

万一のとき

サービスデータ

さくいん

## ⚠ 注意

- ・低速衝突軽減ブレーキ機能は、車両の状態、走行状況、交通環境、天候、路面状況などにより作動しない場合や、本来の性能を発揮できないことがあります。必要なときはシステムの作動を待たず、速やかにブレーキ操作をしてください。
- ・自動ブレーキ制御が作動したあと、再び同じ障害物に近づいても作動しません。
- ・自動ブレーキ制御は短時間しか作動しません。必ず運転者がブレーキペダルを踏んでください。
- ・低速加速抑制機能が作動したあとに、低速衝突軽減ブレーキ機能が作動したときは、車両が停止してから約3秒後にブレーキが自動で解除され、車両が動き出します。車両を停止させる場合は、必ず運転者がブレーキペダルを踏んでください。
- ・次の場合は、低速衝突軽減ブレーキは作動しません。
  - ・車速が約15km/h以上のとき。
  - ・セレクトレバーが[D]、[M]、[R]以外のとき。
- ・アクセルペダルを踏んだ状態で障害物に接近したときは、作動が遅れことがあります。
- ・前進時は車両後方の障害物に対しては作動しません。同様に、後退時は車両前方の障害物に対しては作動しません。
- ・次のような障害物に対しては作動しません。
  - ・背の低い障害物。
  - ・幅の狭い障害物。
  - ・針金、金網、ロープなどの細い障害物。
  - ・バンパーに非常に近い障害物。
  - ・急に進行方向に現れた障害物。
- ・次のような障害物に対しては作動しない、又は作動が遅れことがあります。
  - ・地面から高い位置に存在する障害物。
  - ・スポンジ状のものや雪など表面が柔らかく音波を吸収しやすい障害物。
- ・次のような場合は作動しないことがあります。
  - ・雨、雪、氷、汚れなどがソナーに付着しているとき。
  - ・周囲で大きな音が鳴っているとき。
  - ・周囲に超音波を発するものがあるとき。
  - ・障害物の面が車両の前面、又は後面に対して斜めのとき。
- ・次のような場合は作動することができます。
  - ・周囲に草が生い茂っているとき。
  - ・車両側面の近くに壁があるとき。
  - ・路面上に段差、又は突起物があるとき。
  - ・垂れ下がった旗、ビニールカーテンなどをくぐって走行するとき。

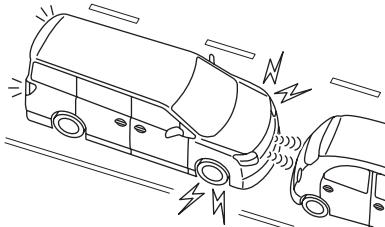
## 📖 知識

- ・低速衝突軽減ブレーキ機能により、自動的にブレーキが作動したときは、制動灯が点灯します。

## 低速衝突軽減ブレーキが作動するとき・しないとき

### 渋滞時など、前方に停止している車両に衝突しそうになったとき

万一、運転者のブレーキ操作が遅れたときに、前方の停止車両に衝突するおそれがあるとシステムが判断すると、ブザー音とメーター表示で警告し、自動的にブレーキをかけて衝突を回避、又は軽減します。

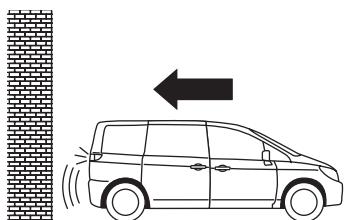


ZPA1068

- 前方の車両が動いているときは作動しません。
- 自動ブレーキ制御が作動したあと、再び同じ障害物に近づいたときは作動しません。
- アクセルペダルを踏んで前進しているときは作動が遅れることができます。
- 前方の車両が自車の正面から横にずれた位置にあるときは作動しないことがあります。

### クルマ止めのない駐車場などで壁などに衝突しそうになったとき

万一誤って壁に接近してしまったとき、衝突するおそれがあるとシステムが判断すると、ブザー音とメーター表示で警告し、自動的にブレーキをかけて衝突を回避、又は軽減します。



ZPA1069

- 自動ブレーキ制御が作動したあと、再び同じ障害物に近づいたときは作動しません。
- アクセルペダルを踏んで後退しているときは作動が遅れる場合があります。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使いいかた  
室内装備の

つきあいが手たな

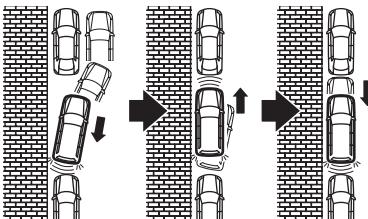
万一のとき

サービスデータ

さくいん

## 縦列駐車をするとき

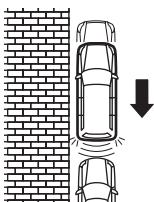
セレクトレバーを□からR、又はRから□に操作して切り替えたときは、セレクトレバーの操作を繰り返すたびに進行方向の障害物を検知して自動的にブレーキ制御が作動します。



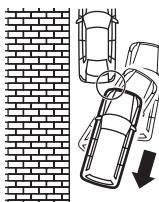
ZPA1070

- 自動ブレーキ制御が作動したあと、セレクトレバーを切り替えずにさらに同じ障害物に向かって前進、又は後退をしたときは、自動ブレーキ制御は作動しません。
- アクセルペダルを踏んでいるときは作動が遅れことがあります。

- 後退中は、前方の障害物に対しては作動しません。同様に、前進中は後方の障害物に対しては作動しません。

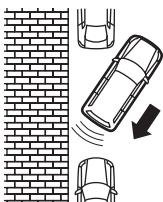


ZPA1071



ZPA1072

- 障害物に対し斜めに接近すると作動しないことがあります。



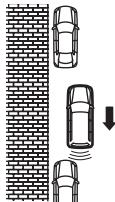
ZPA1073

- 幅の狭い障害物に対しては作動しないことがあります。



ZPA1074

- 他車が自車に対して横にずれた位置にあるときは、作動しない又は作動が遅れことがあります。



ZPA1075

目次

警告

走行する前に

走行するとき

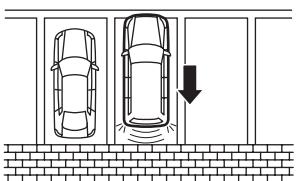
使いいかた  
室内装備のつかのい  
の上かたな

万一のとき

サービスデータ  
さくいん

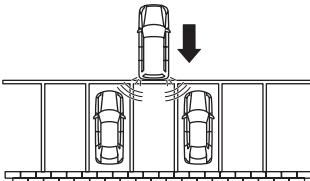
### 並列駐車をするとき

- アクセルペダルを踏んでいるときは作動が遅れことがあります。



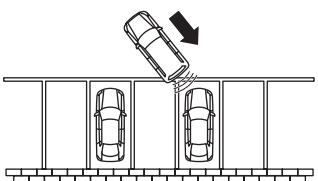
ZPA1081

- 狭いスペースに進入するときに作動することがあります。



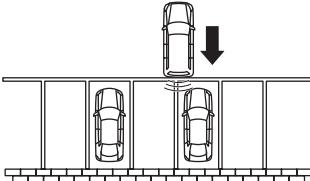
ZPA1076

- 他車の角に向かって接近したときは作動しません。



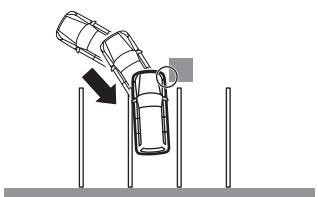
ZPA1077

- 他車が自車に対して横にずれた位置にあるときは作動しない、又は作動が遅れことがあります。



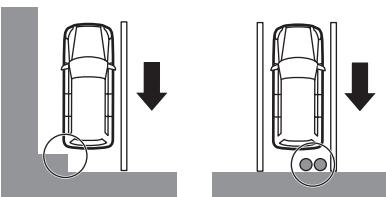
ZPA1078

- 後退中は、前方の障害物に対しては作動しません。同様に、前進中は後方の障害物に対しては作動しません。



ZPA1079

- 壁から突き出している柱や配管などに対しては作動しません。



ZPA1080

## 踏み間違い衝突防止アシストに異常があるときの警告表示

踏み間違い衝突防止アシストに異常があると、メーター内の踏み間違い衝突防止アシスト警告灯が点灯し、自動的に作動が停止します。

### ► 処置

踏み間違い衝突防止アシストスイッチの表示灯が点灯している状態で、踏み間違い衝突防止アシスト警告灯が点灯したときは、安全な場所に停車して、一度エンジンを止めてから再びエンジンをかけ直してください。

### 🚗 アドバイス

上記の操作をしても踏み間違い衝突防止アシスト警告灯が点灯し続けるときは、システムの異常が考えられます。通常走行には支障はありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。

○踏み間違い衝突防止アシスト警告灯  
…P.141

目次

警告

走行する前に

走行するとき

使い内装備の

つ車きとの上いが手たな

万一のとき

サービスデータ

さくいん

## ソナー、カメラの取り扱い

システムを正しく作動させるために、以下のことをお守りください。

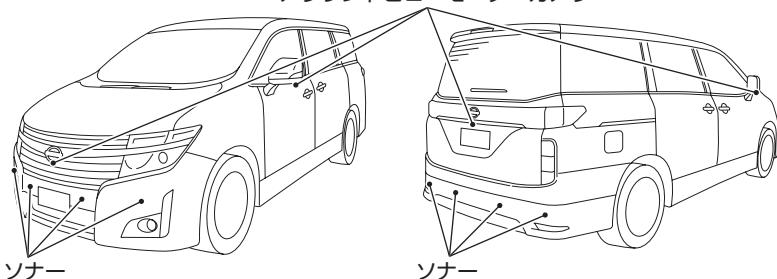
- ソナー及びカメラはいつもきれいにしておいてください。

汚れているときは、柔らかい布で傷つけないように注意してふき取ってください。

- ソナー及びカメラ又はその周辺に強い衝撃を与えないでください。またソナー及びカメラの取り外し、分解などをしないでください。故障、誤作動の原因になります。事故などでソナー及びカメラの取り付け部が変形した場合は、日産販売会社にご相談ください。

- ソナー及びカメラ又はその周辺にステッカー（透明なものを含む）を貼ったり、アクセサリーなどを取り付けないでください。故障、誤作動の原因になります。

アラウンドビューモニターカメラ



ZPA1056

## ABS

### ■ABSとは

急ブレーキ時や滑りやすい路面でのブレーキ時に、タイヤのロック（車輪の回転が止まる）を防止して、車両の安定性を向上させると共にハンドル操作による障害物回避をしやすくしたシステムです。

### ■ABS付車の取り扱いについて

急ブレーキを踏まなければいけないような状況に陥らないよう、安全運転を心がけることが大切です。万一の危険な状況では次のようにしてください。

①危険だと感じたら、ためらわず思いきりブレーキペダルを踏み込んでください。



TCA0121Z

②ABSが作動すると、ブレーキペダルに振動が伝わったり、作動音が聞こえたりします。これはABSの正常な作動によるものです。そのままブレーキペダルを踏み続けてください。

③障害物回避の際には、ブレーキペダルを踏みながらハンドル操作をしてください。

### 警告

- ABSはあくまでも運転者のブレーキ操作を補助するシステムです。ABSの付いていない車と同様に、コーナーの手前では十分な減速が必要です。早め早めの操作で安全運転をしてください。
- ABSはブレーキ時の車両の安定性、操舵性を確保しようとするための装置で、制動距離が短くなるとは限りません。でこぼこ道、じゃり道、積雪路などでは、ABSの付いていない車より制動距離が長くなることがあります。このような道を走行するときは、特に速度を控えめにし、車間距離を十分とて運転してください。
- ABSは各車輪の回転速度をセンサーで検出しています。タイヤ交換時は、必ず指定サイズのタイヤを4輪に装着してください。指定サイズ以外ではABSが正常に作動しなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

### 知識

- 電源ポジションをONにしたときや、エンジン始動後最初の発進時に、エンジンルームよりモーターなどの音が聞こえることがあります。これはシステムの作動をチェックしている音で異常ではありません。
- 車両を確実に停止させるために、ABSは低速では作動しません。路面の状況により異なりますが、約10km/h以下では作動しません。